

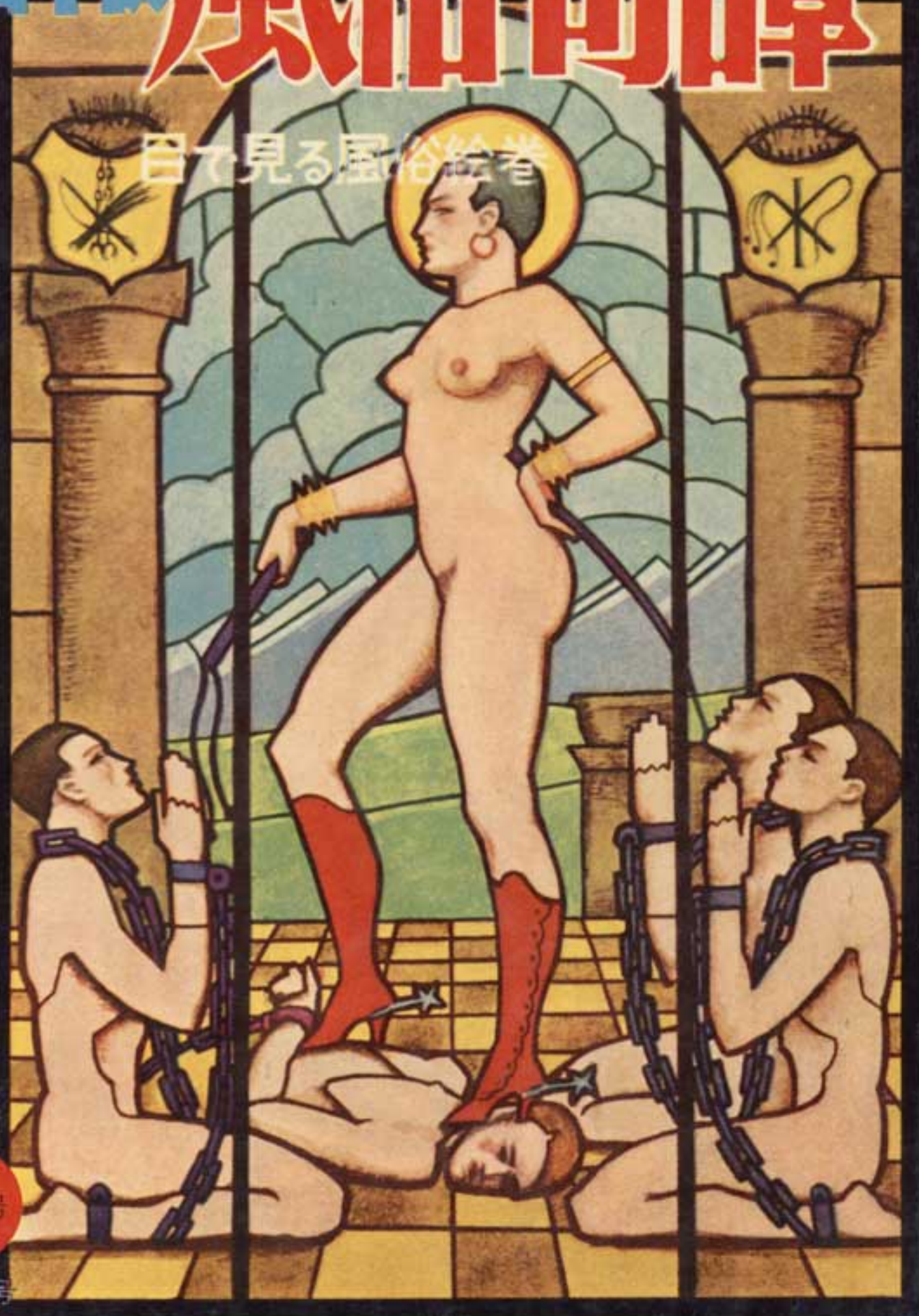
西譚奇俗風報

目で見る風俗絵巻

女体艶縛写真と怨羞被虐秘画特集

第7号

12月号



第7集・12月号

目で見る風俗絵巻

西譚奇俗風報・12月号

昭和35年12月15日発行・毎月15日発行・通巻7号
昭和35年8月30日国鉄東局特種掛札承認第8683号

定価180円



画報風俗奇譚 ⑦ 12月号

定価一八〇円

昭和35年12月5日印刷
昭和35年12月15日発行

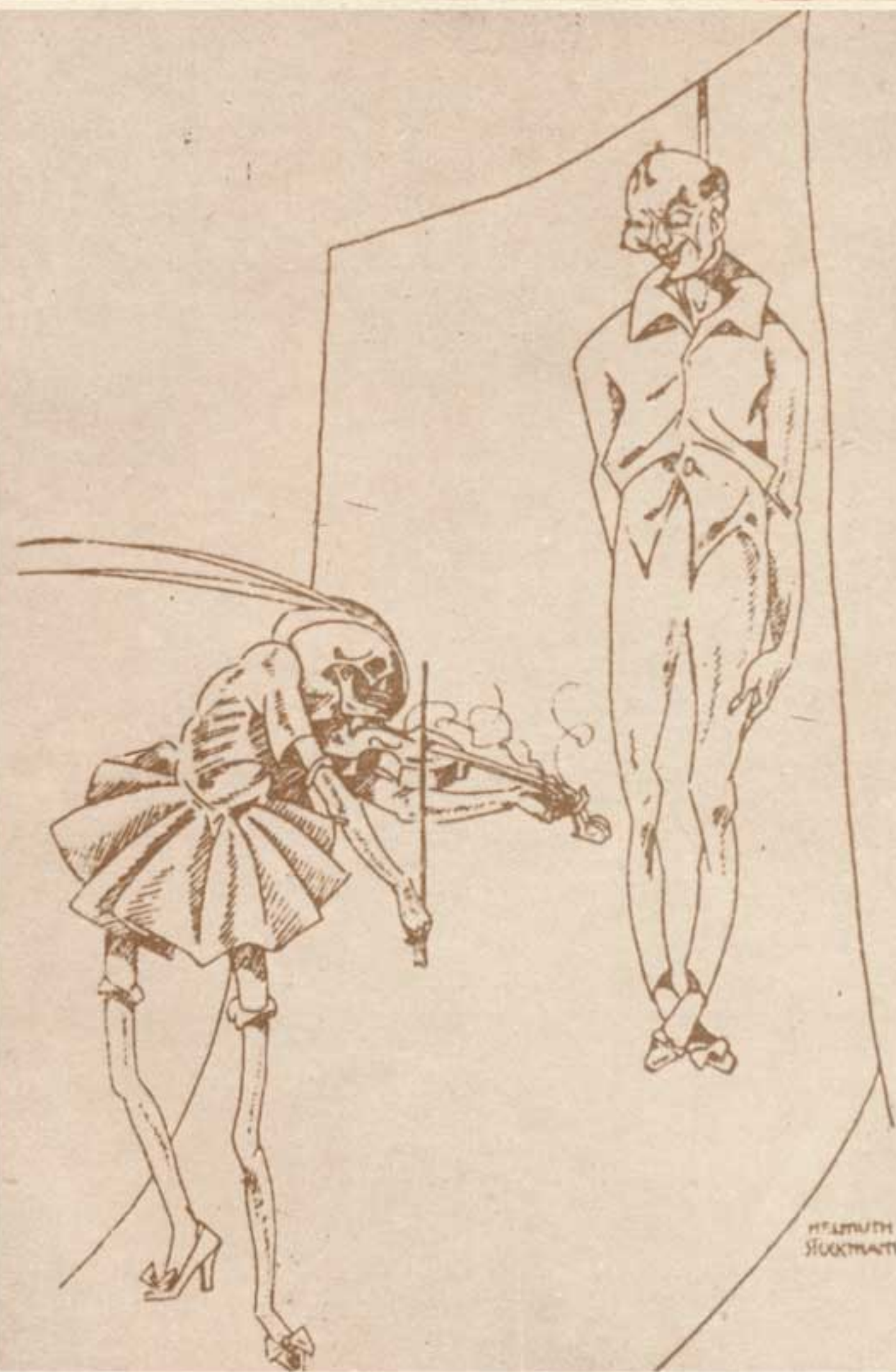
発行人 高倉 一

印刷所 刊行会印刷部

東京都千代田区神田保町1の35

発行所 文献資料刊行会

振替東京42494
電話(291)2430番



M. STOCKMANN

死の葬送曲 (M. ストックマン筆)



海老責めの女

身をかがませたエビ責めのポーズで 女
はじっと苦痛に耐え 悦虐の淵にあそぶ

垣根しばりの女

山の中の木戸にくぐられた女は、助ける人もなく、あわれむなしい身もたえをつづける





身動きすれば 竹がしなない それにつれて縄
がしまり じわじわと 苦痛が湧き出でくる

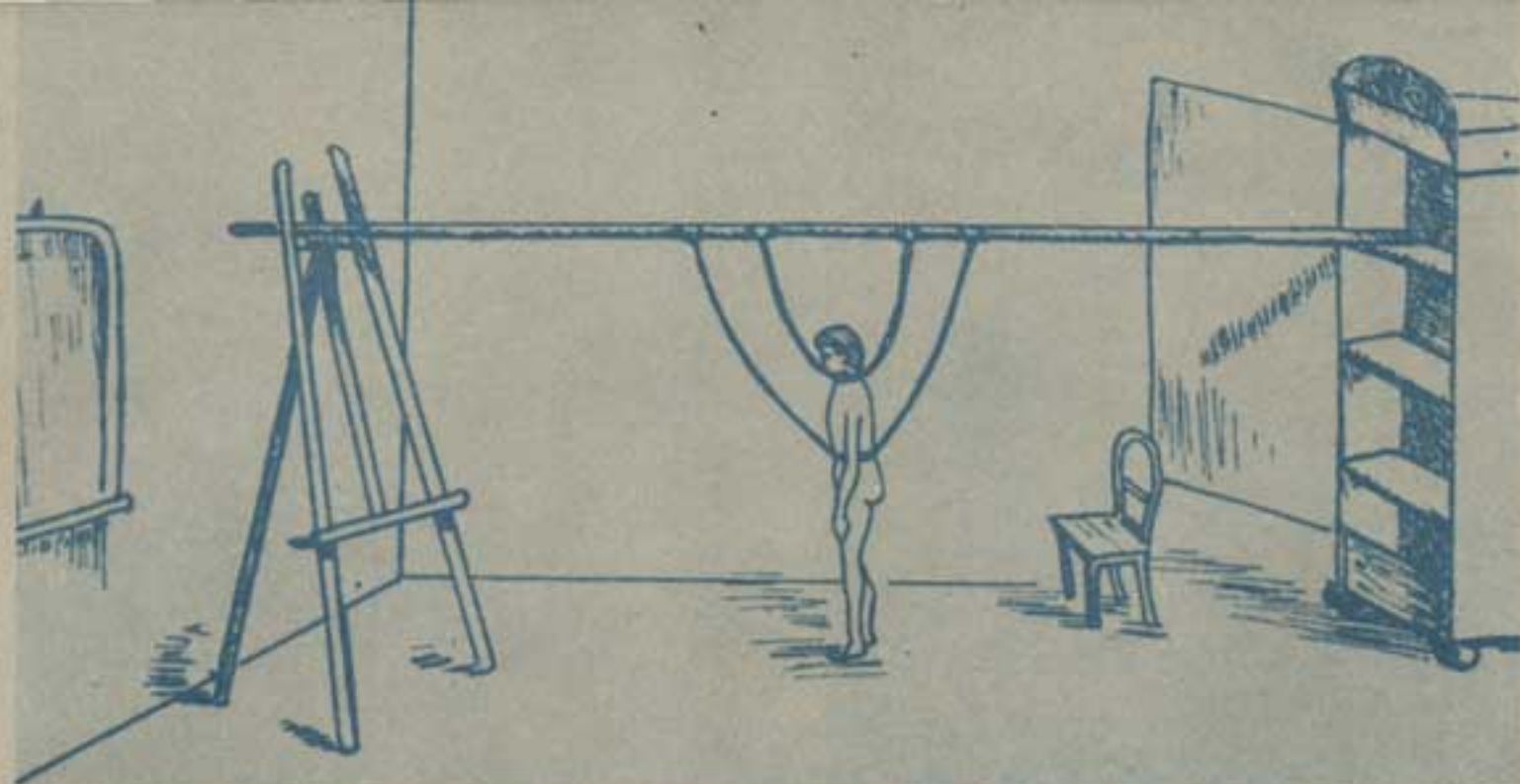
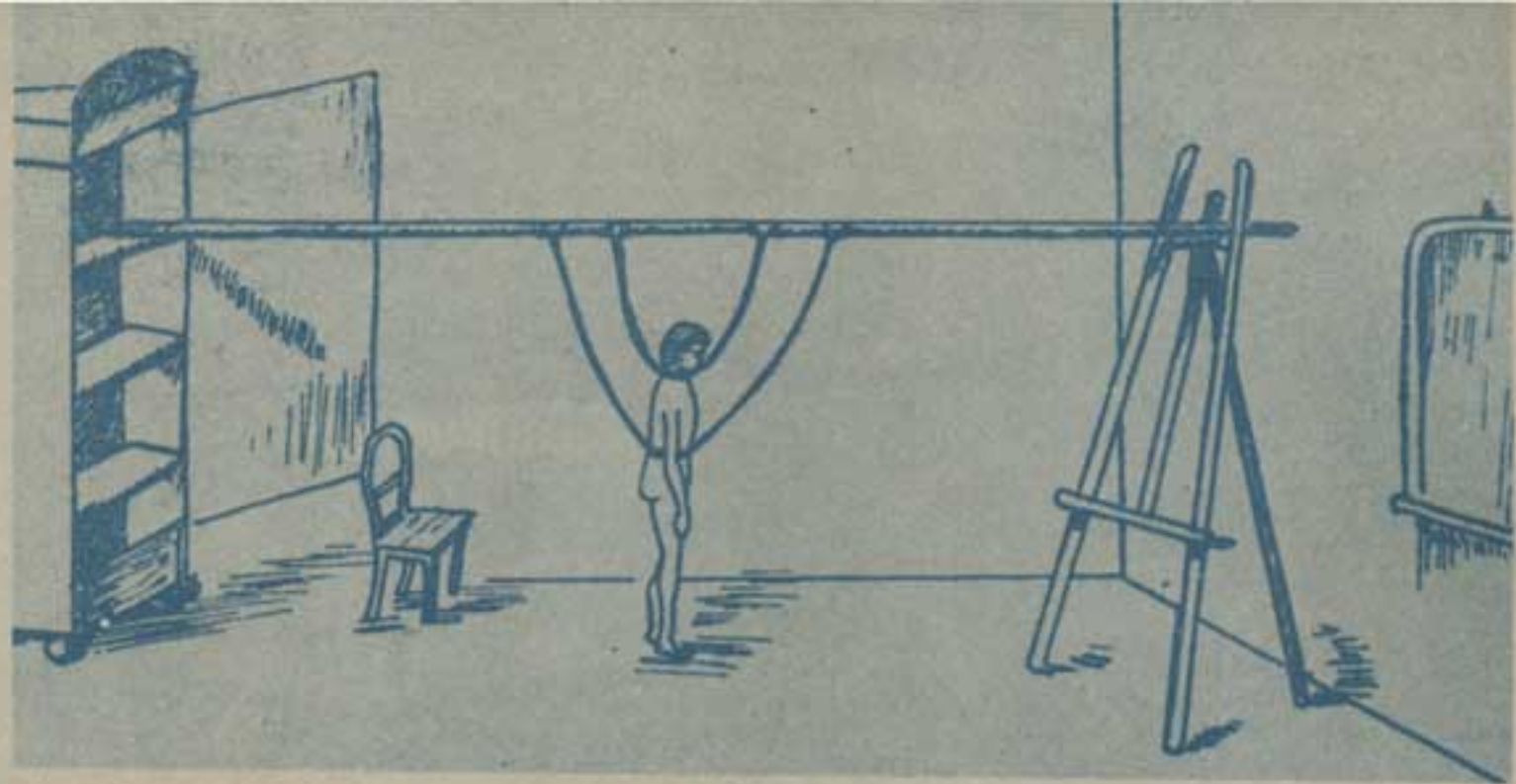


古風な縛女

若武者のムードをかもして 取り縄をかけられた女の 艶麗で 愁いを含む表情



ハレムのお楽しみ (G. シーベン筆)



画報風俗奇譚 第7集・12月号 目次

〈表紙〉ステンドグラス(部分)……………ウイーン・ヒルシュフェルト性科学研究所蔵	
海老責めの女……………	(一)
垣根しばりの女……………	(四)
竹に縛られた女……………	(五)
古風な縛女……………	(六)

グラビア

縄に埋もれた女……………	(二)	可憐なとらわれびと……………	(三六)
船とおんな……………	(二二)	小石の上に寝かされて……………	(三八)
皮ひも十字……………	(四)	椅子しばり……………	(四〇)
棚板に縛られて……………	(一六)	柱に首を縛られて……………	(四二)
波をかぶって……………	(一八)	海老責め6態……………	(五一)
うしろ方形縄……………	(二〇)	首ひし……………	(五四)
折りたたんだ姿勢……………	(二三)	ちこな……………	(五六)
首輪につながれて……………	(二四)	けんな……………	(五七)
前とうしろと……………	(二六)	女……………	(五八)
縛愁のひと……………	(二八)	ひつくくり……………	(六〇)
縛虐四姿……………	(三〇)	荒縄くくり……………	(六二)
竹やぶのしいたげ……………	(三二)	股裂きしばり……………	(六四)
板の間は冷たい……………	(三四)	お灸で責める……………	(六六)

絵7景

大の字吊りのムチ打ち……………	土居啓子(四三)
吊られる女……………	田上恵子(四四)
針地獄……………	田上恵子(四五)

女体責め

まといつくベルト……………	田上恵子(四六)
片足吊り……………	江馬美美久(四七)
棒しり……………	江馬美美久(四八)
ジェット・コースター……………	木暮元一郎(五〇)

伊藤晴雨傑作責め絵・責め写真集

〈傑作責め絵〉

女体責め写真集

人……………	弓……………	(六七)
しばり責め……………		(六八)
しりを焼く……………		(六九)
ヒル責め……………		(七〇)
		(七二)

〈絵物語〉

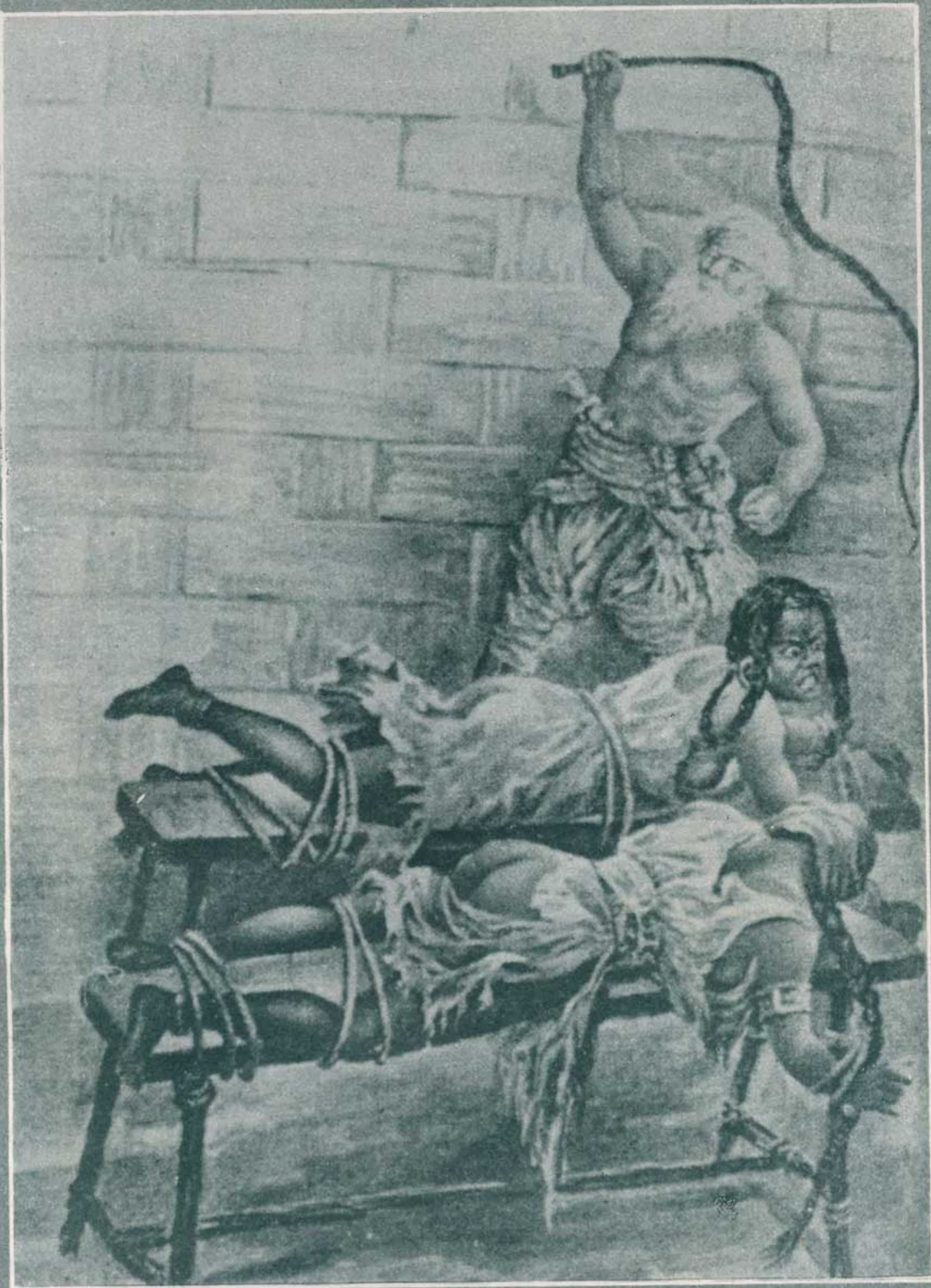
男をいじめる女たち……………	田上恵子(八三)
ビート・ゲーム……………	柏馬美久(二八八)
電流責めの私刑……………	小田村利美(九四)
責められる女忍者……………	江馬美美久(一〇〇)
女をしいたげる7景……………	

★読者の広場

……………	(一〇六)
-------	-------

新着 封切 緊縛フォトと拘束絵画集

……………	(一)
-------	-----



野蛮なお仕置き (レオン・ローゼ筆)



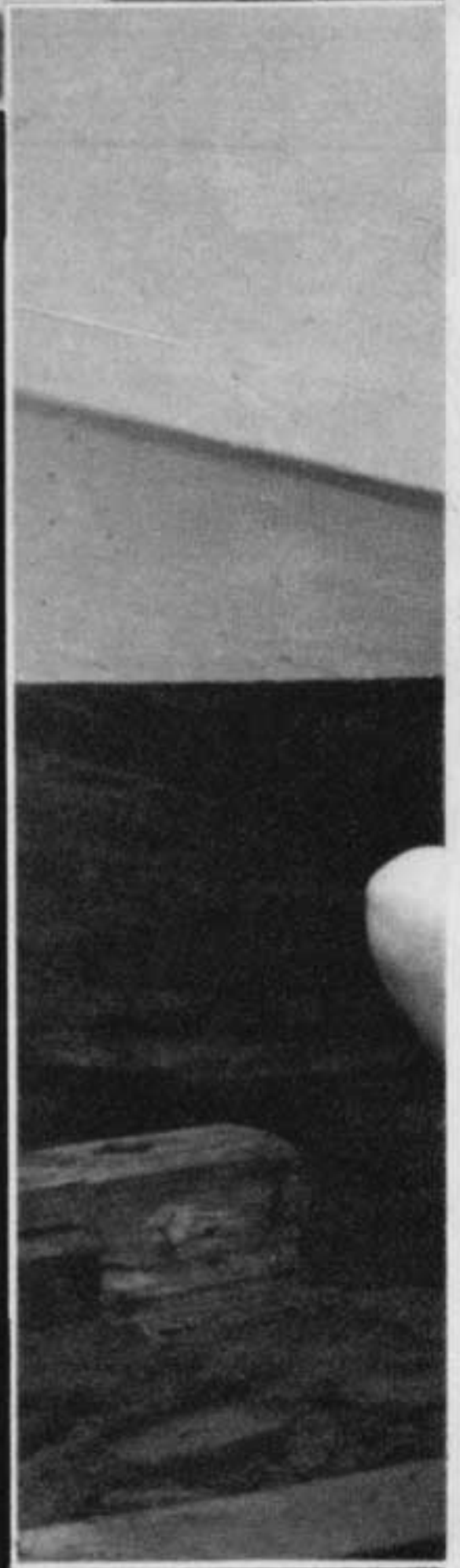
縄に埋もれた女

束ねた縄が投げだしてあるへサキの隙間に
放り込まれた女のからだを 縄が巻く

船とおんな

英語では女をシップという 船のことだ その
女が船のかたわらで 縛られて ひっそりとし
ているとき 静かな 水のような 嗜虐の時刻
が流れ あきらめた宿命の思いがただよう 海
辺の 船体のかげの人に知られない一つの風景



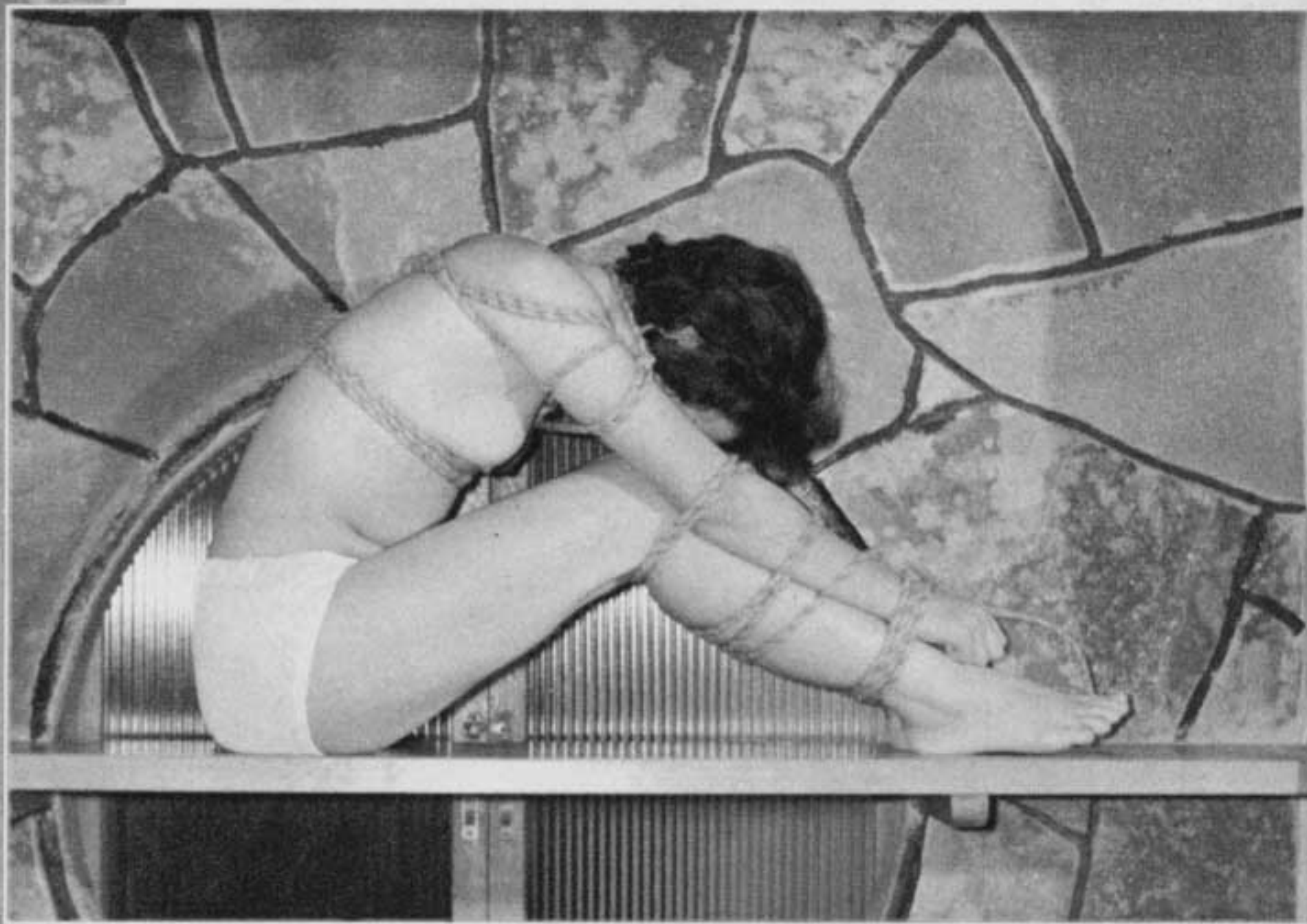


皮ひも十字

ぐびから乳房にかけて 皮ひもが十
文字にかけられ ビジヨウでキツチ
リ止められる からだをそらそうが
かがもうが どうにもならない不自
由な世界で 女は あえぎ もだえ
そして ついには陶醉にとらわれる







棚板に縛られて

棚板にぐるぐる巻きにされた女は 悦虐のなかに
ひとときの眠りをむさぼる 身動きの
できない世界の夢は どんな夢だろうか 縛
られて 責められて それでいて甘美な夢か







波をかぶって

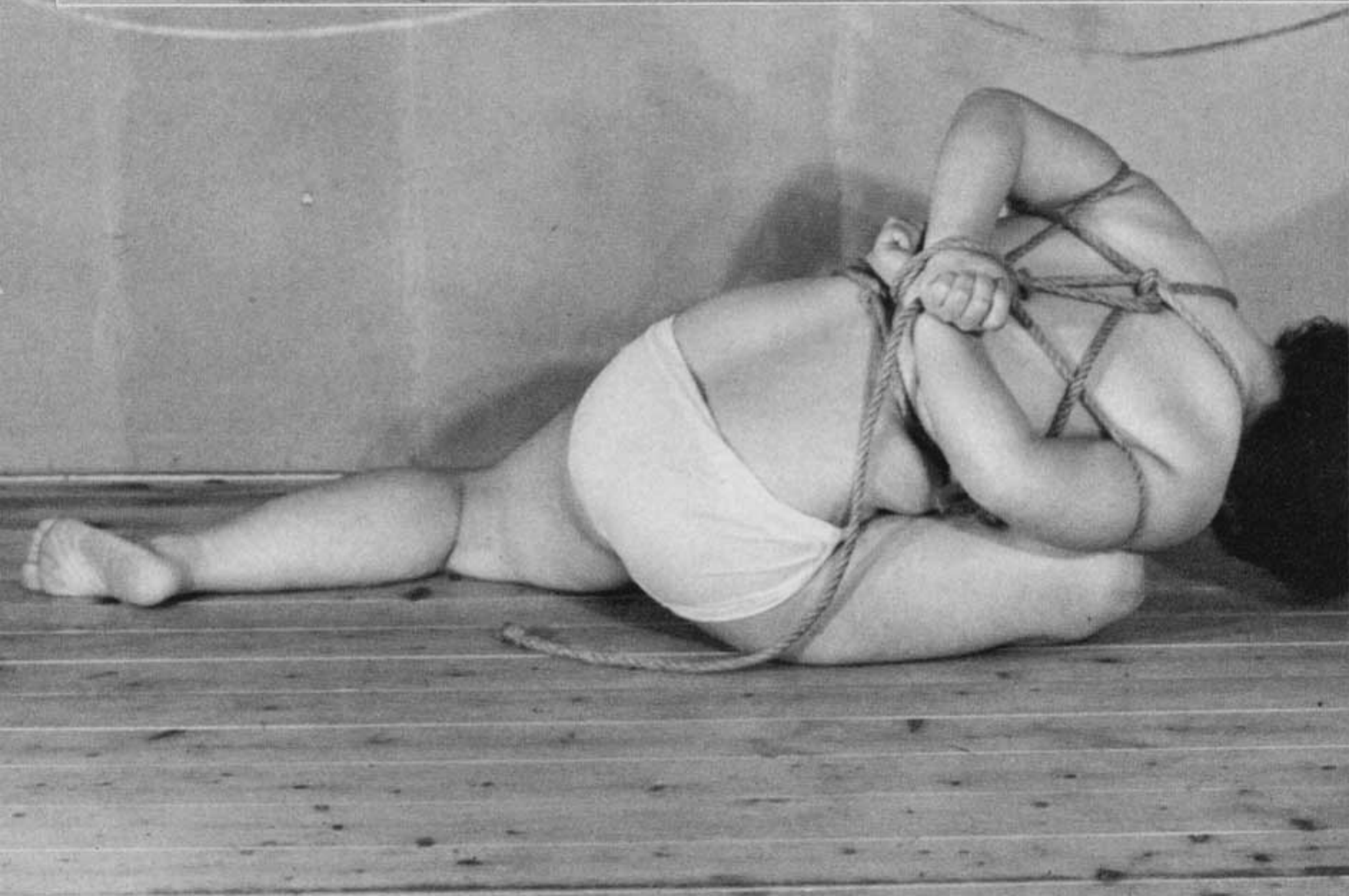
波が寄せるたびに 女は水につかる 縛られて岩
かけに置きざりにされた身の あわれ そんなや

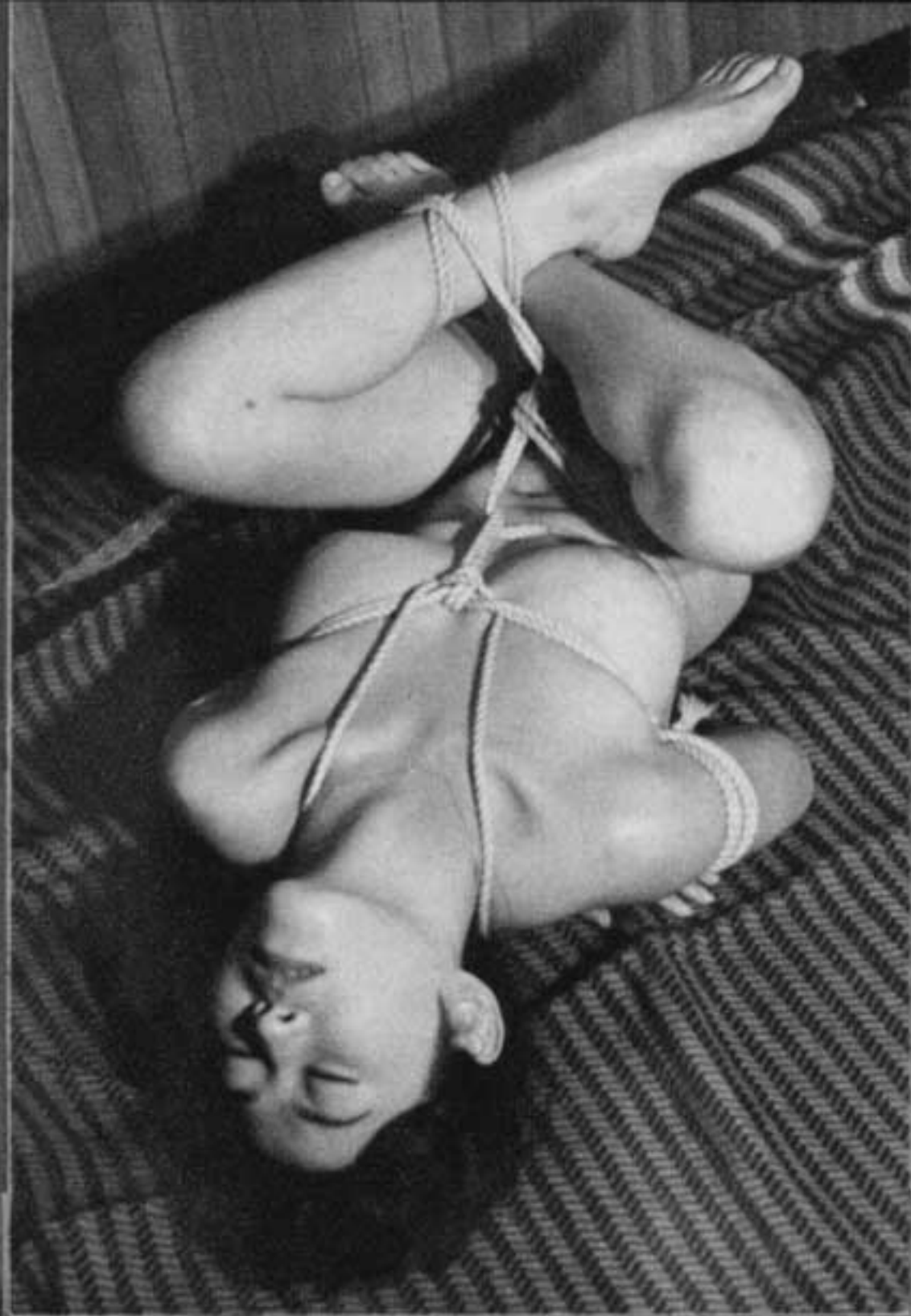


うしろ方形縄 ほうけい



とらわれの小鳥というに
は縁遠い肥満体でも 女
体の奥からは 悦虐の喜
悦が湧き出るのだろうか
じつと 緊縛の思いを噛
みしめ 噴きあげる官能
を からだいっぱいにあ
ふれさせ 息づいている





折りたたんだ姿勢

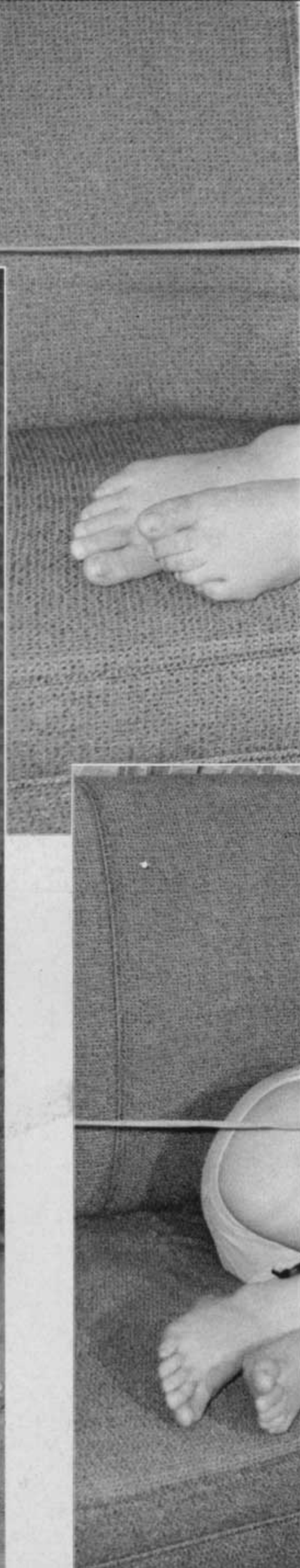
うしろ手で 足はグツと胸に近く縛られて





首輪につながれて

犬の首輪が 女のくびに巻かれ 両手首 両足首も 一つにしてくられ クサリにつながれた“女犬” ワンといたら何をやろう？



前とうしろと



緊縛の女体には 前面には前面の 背面
には背面の 表情がある しろじろと牙
えた肌が輝き しわしわと悶悦が息づく



縛愁のひと

縄は 愁いをふくんで女体にまとい
つき 慕情をしたたらせて白い肌を
はう この静かなひととき 秋はい
よいよ深まさり 透明な季節をよぶ





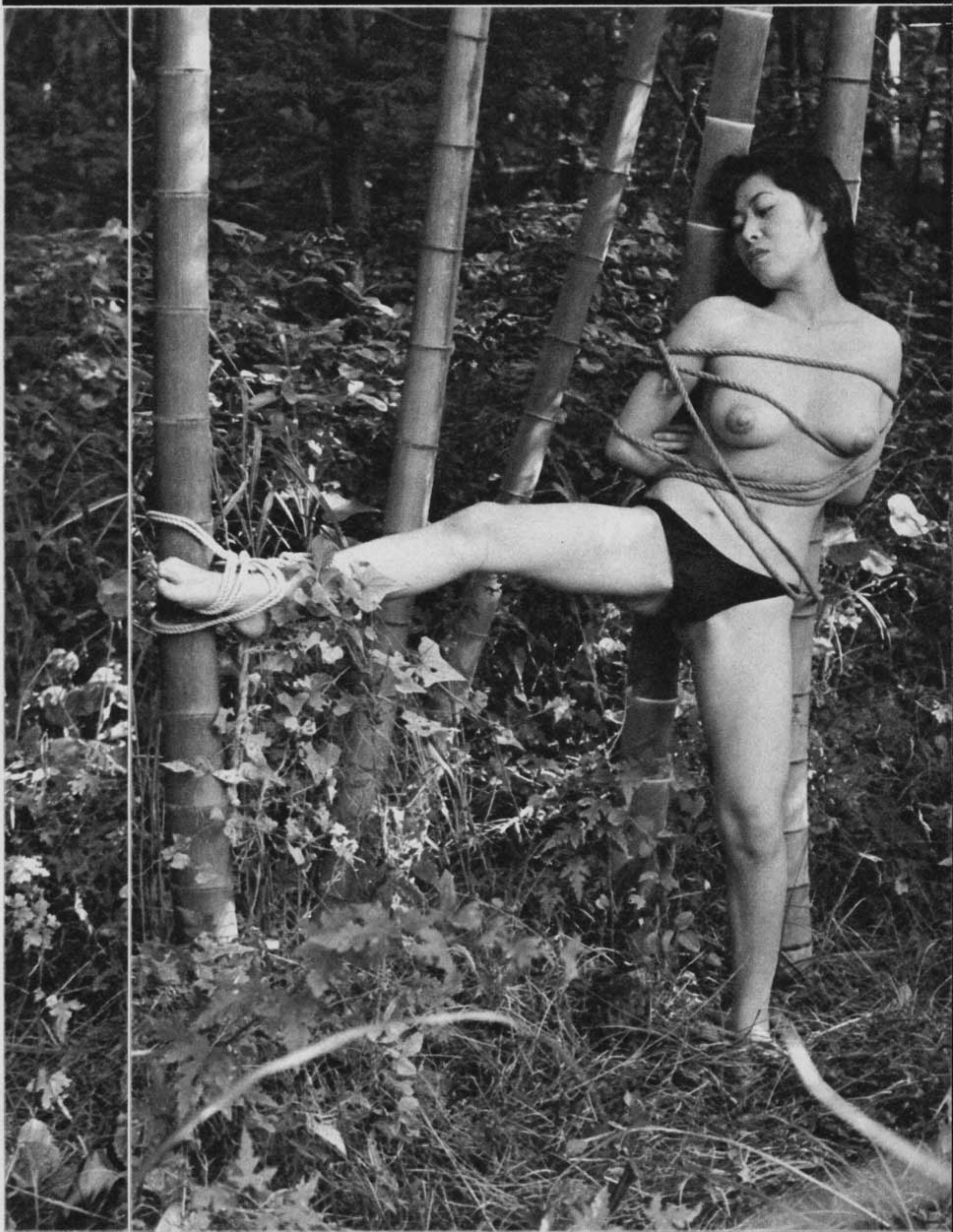
縛虐四姿

女体をしいたげる縄 その縄が
加虐者の感情の高ぶりを誘い 被
虐者の官能をかきたてる 不可思
議微妙な 心理の綾とりの断面！



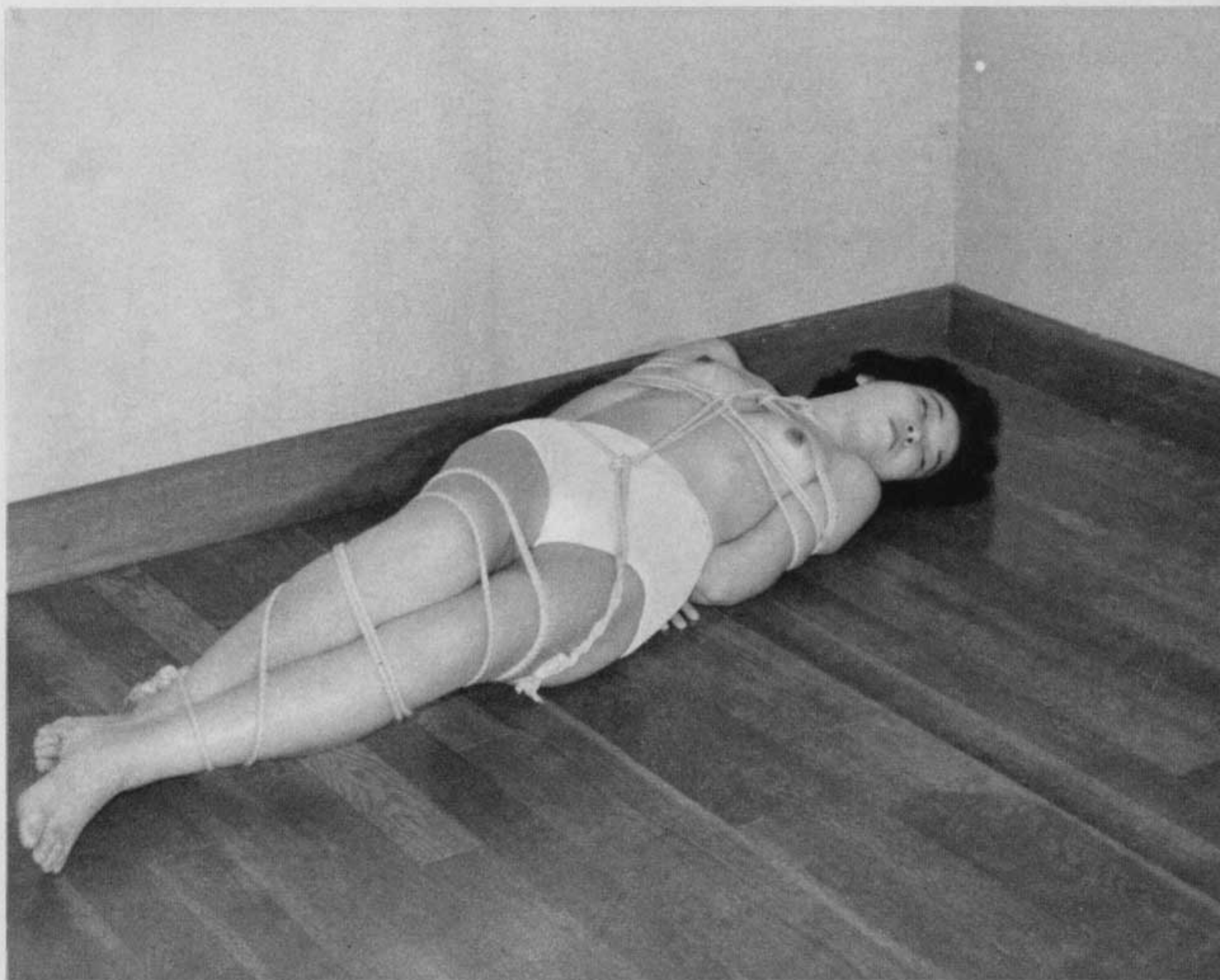
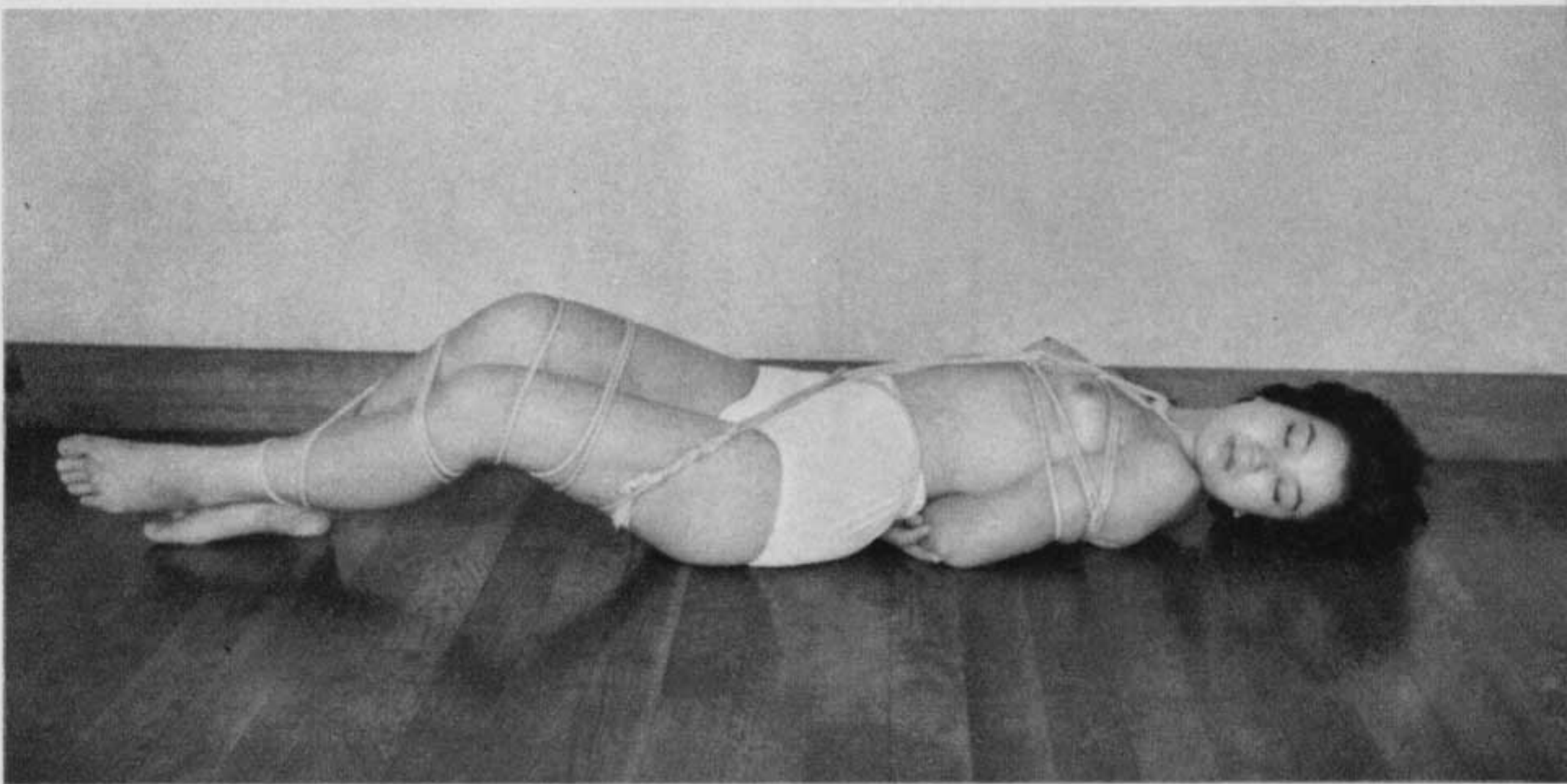


木もれ日がちらつくとき 女の肌といっしょに 竹の肌が光り 草は
ひっそりと露をはねかえす 人気のない竹やぶに 嗜虐の時が流れる



竹やぶのしいたげ





板の間は冷たい

板敷きは 冷えびえと 夜気を吸いこ
んで そのまま肌にしみとおる その
冷たさのなかから湧き出る 熱い熱い
感覚の波が 次第に盛り上がって……



痛ましくもブラウスをはぎとられ縛られて 部屋の隅でじっと待っているのは 救いの手か仕置きのムチか



可憐なとらわれびと

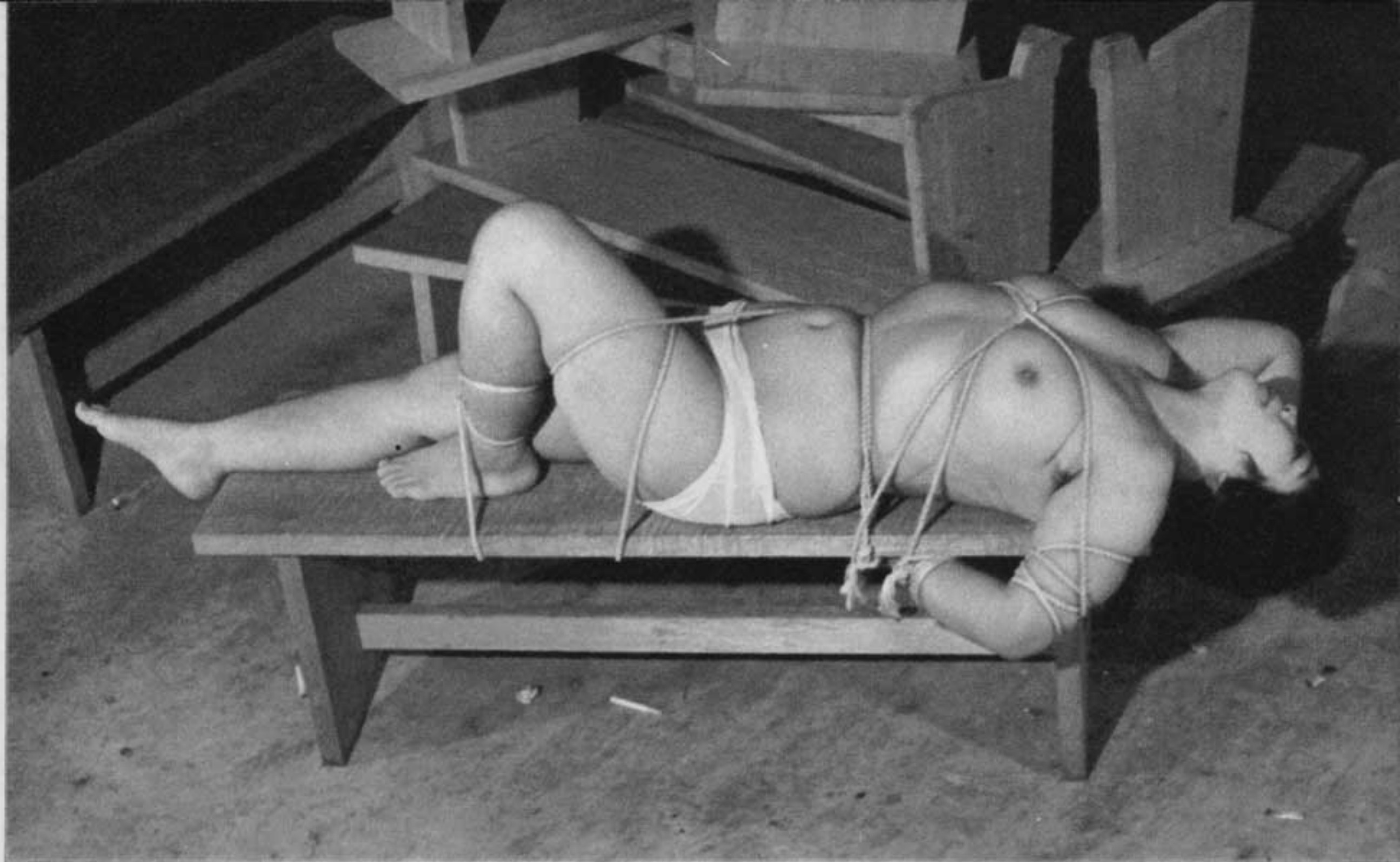






小石の上に寝かされて

ゴロゴロとした小石の上に寝かされて 背中を噛まれる痛さ しつ
とりと湿った砂の冷たさ その足もとを とんどき波が洗う ギリ
ギリと肌を巻く苦痛と 海風の肌を突す冷感とが 女体をいじめる
主役と脇役となって ああ 海辺の無残嗜虐の劇が 幕をあける！





椅子しばり

ガラクタ倉庫の片隅で 木の腰掛けにぐるぐる巻きに縛られた女 それも はち切れそうに太っているのだから しいたげる側にとっては たまらなく魅力があるというものだ 陰気な雰囲気背景に



柱に首を縛られて



女体責め絵 7 景

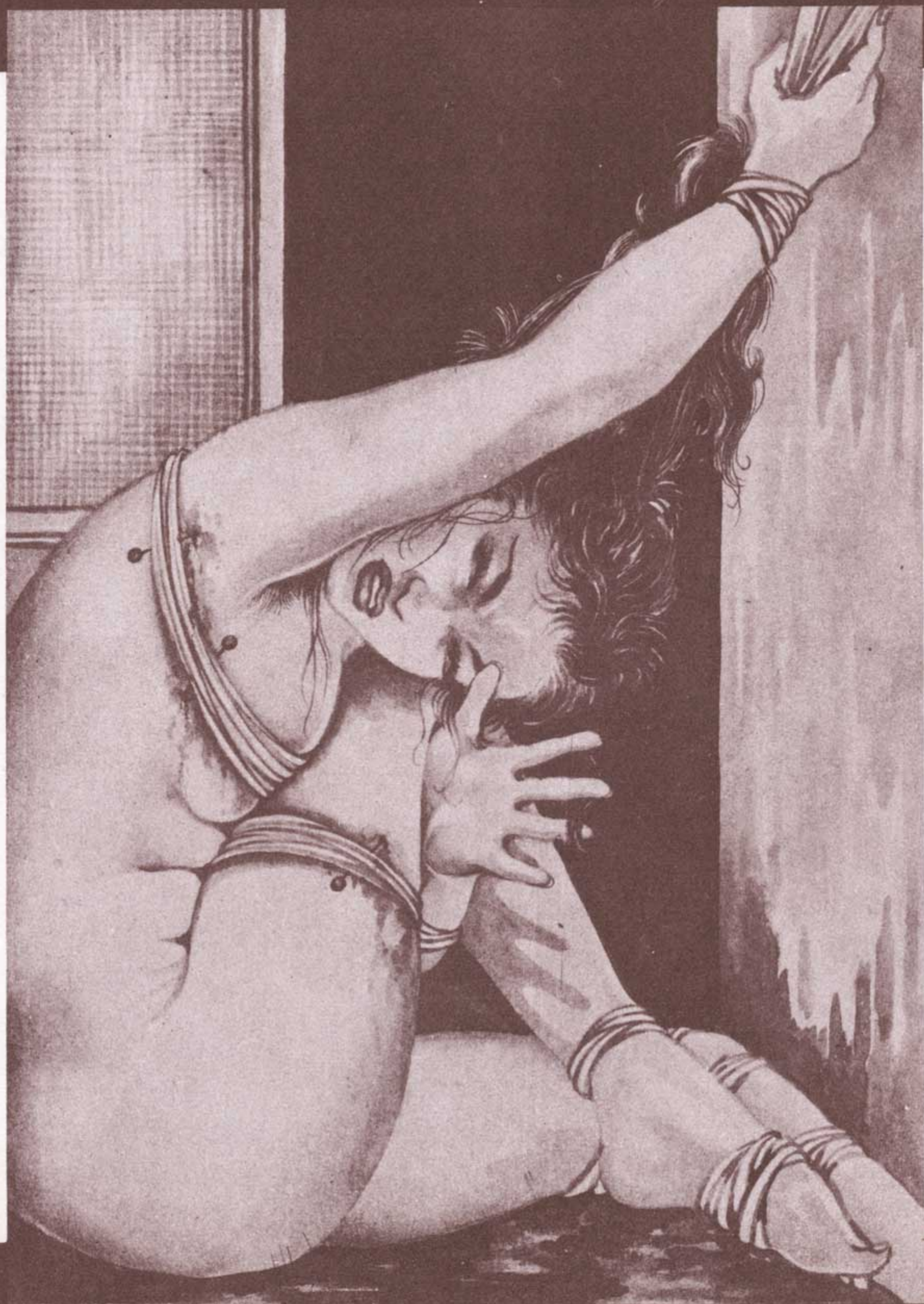


大の字吊りのムチ打ち

土居啓子・え



吊られる女 マリのように丸く縛られて吊られた苦痛の中の法悦 田上恵子・え





まといつくベルト ムチの音が肌に鳴ると 赤いムチ痕が走る 田上恵子・え→

片足吊り 片足はクサリ 一枚の板にのせられた不安定さ 江馬美久・え↓

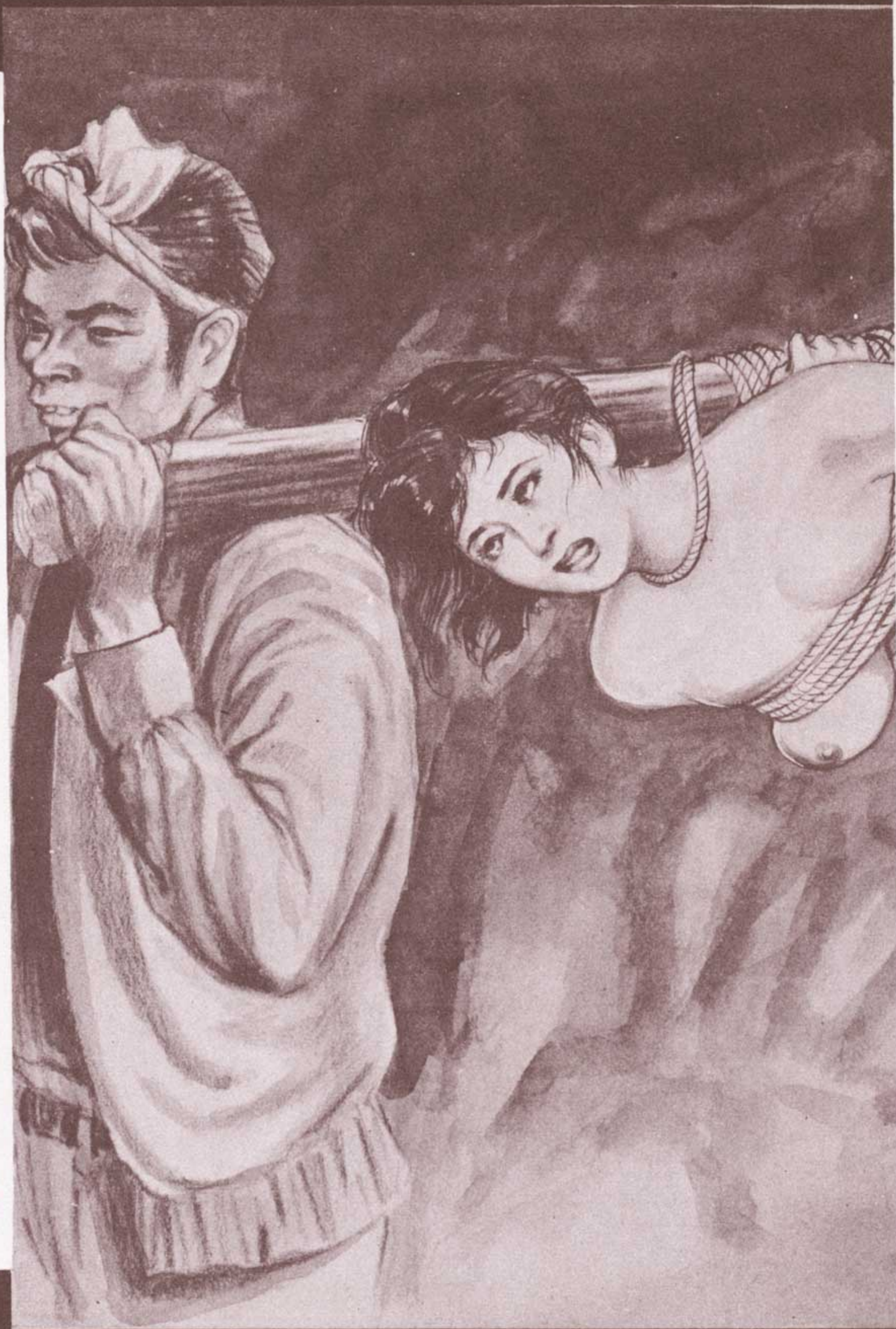


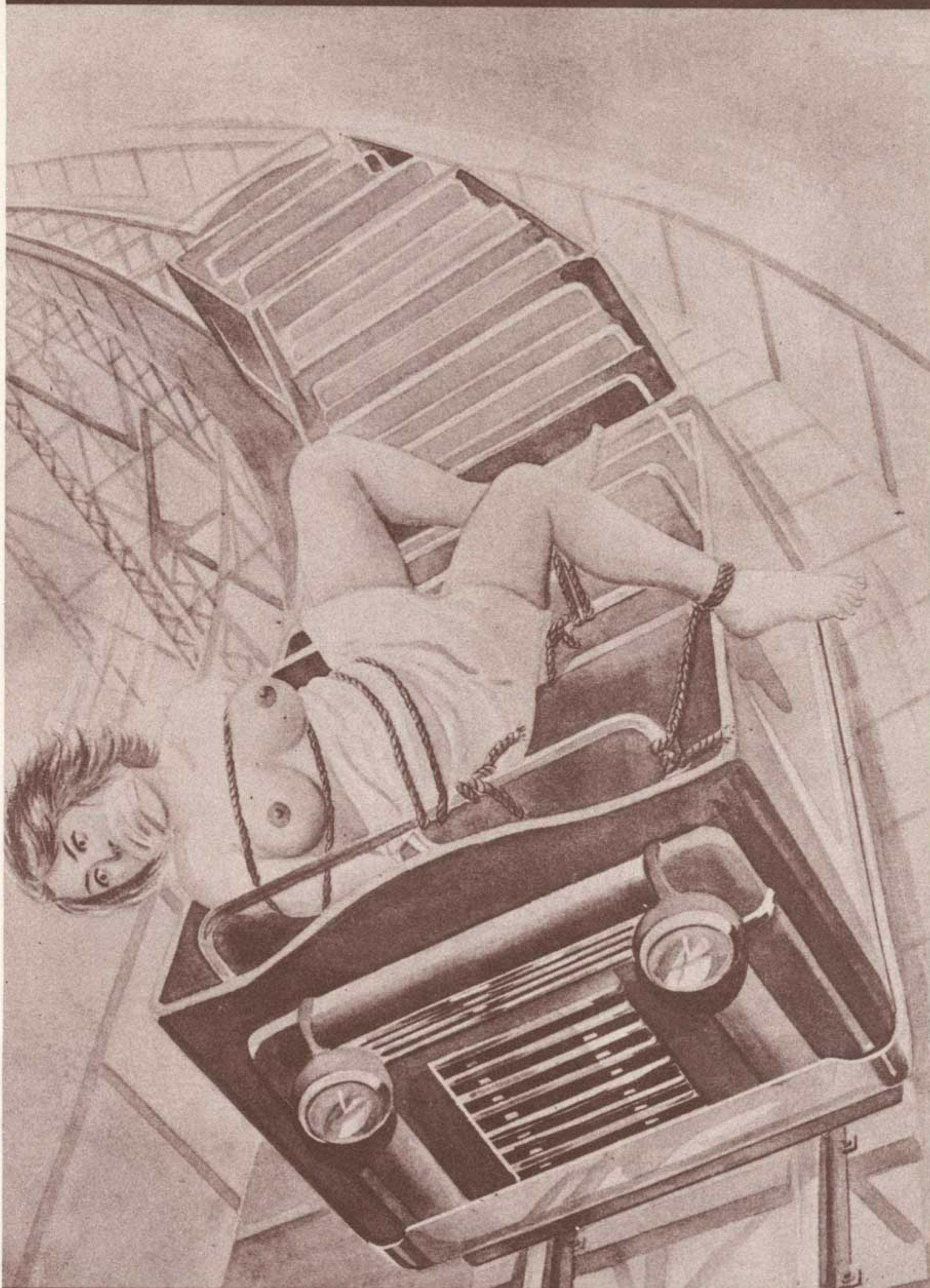
棒
し
ば
り



江馬美久・元

丸太にギリギリと それもうしろ手に巻きつけられた裸女は 生きている荷物だ 生きている獲物だ





ジェット・コースター 緊縛の女体がスピードに乗る恐怖の時 木暮元一郎・え



海老責め 6 態

むかしから エビ責めは苦しい拷問とされていた その形で縛られた女は妖美だ





古書によると エビ責めは ムチ打ち 石抱
きでも白状しないとき行なわれるという 手
をうしろにからだを前にまげ 両足とアゴが



くつつくまでくくって三―四時間おく 三十
分もすれば全身まっ赤になって冷や汗が流れ
さらに一時間もたつと次第にむらさき色とな



り あお黒くなり ついには あお白くなる
こうなれば死の寸前で いましめがとかれる
が ここまで耐えるものはごくまれだとい

縄ひし首

(背面)

罰人にかける取り縄には一定の方式があった
それを現代風にすれば





首ひし縄

(前面)

若武者の面影をしのば
せて 受縛は ひとつ
の悲壮美をかもし出す



2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
(3)



ちごなわ

幼年のものにかけた縄だが それ
だけに やさしく 優美なムード
をもっている といったら おか
しいだろうか そんななまめかし
さが におい出ているではないか





けんなわ

簡単にかけたようでも 急所はち
やんと押えているだけに しかも
一本縄ときているから 容易にぬ
けられないのがミソ 手首の縛り
方に口伝えのヒケツがあるという





女はいたわるもの そしていじめるもの それが
男の封建的な考えで 縄のかけ方にもうかがえる



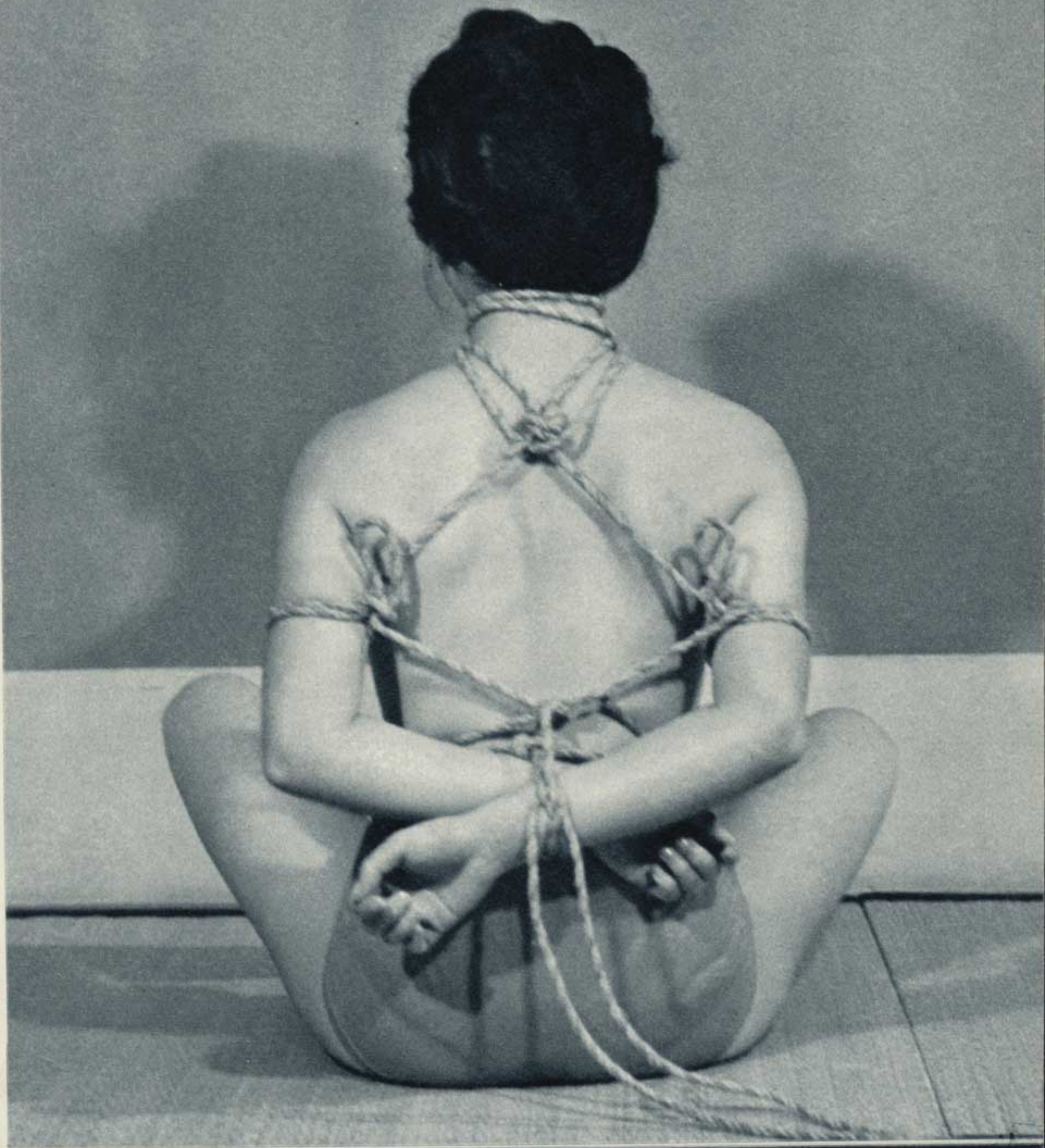
女 な わ



ひっ くくり縄

(背面)

とらわれの身の なんと
と縄の痛く感じること





ひっ くくり縄

(正面)

下からと 上からと
噛み合わさった堅固さ



荒縄くくり

荒縄が 首と足をつないで 自由を奪う そこに
嗜虐の世界が生まれ 妖美の感情が湧きいでる
白い肌とラフな荒縄の対比の奇妙なアンバランス







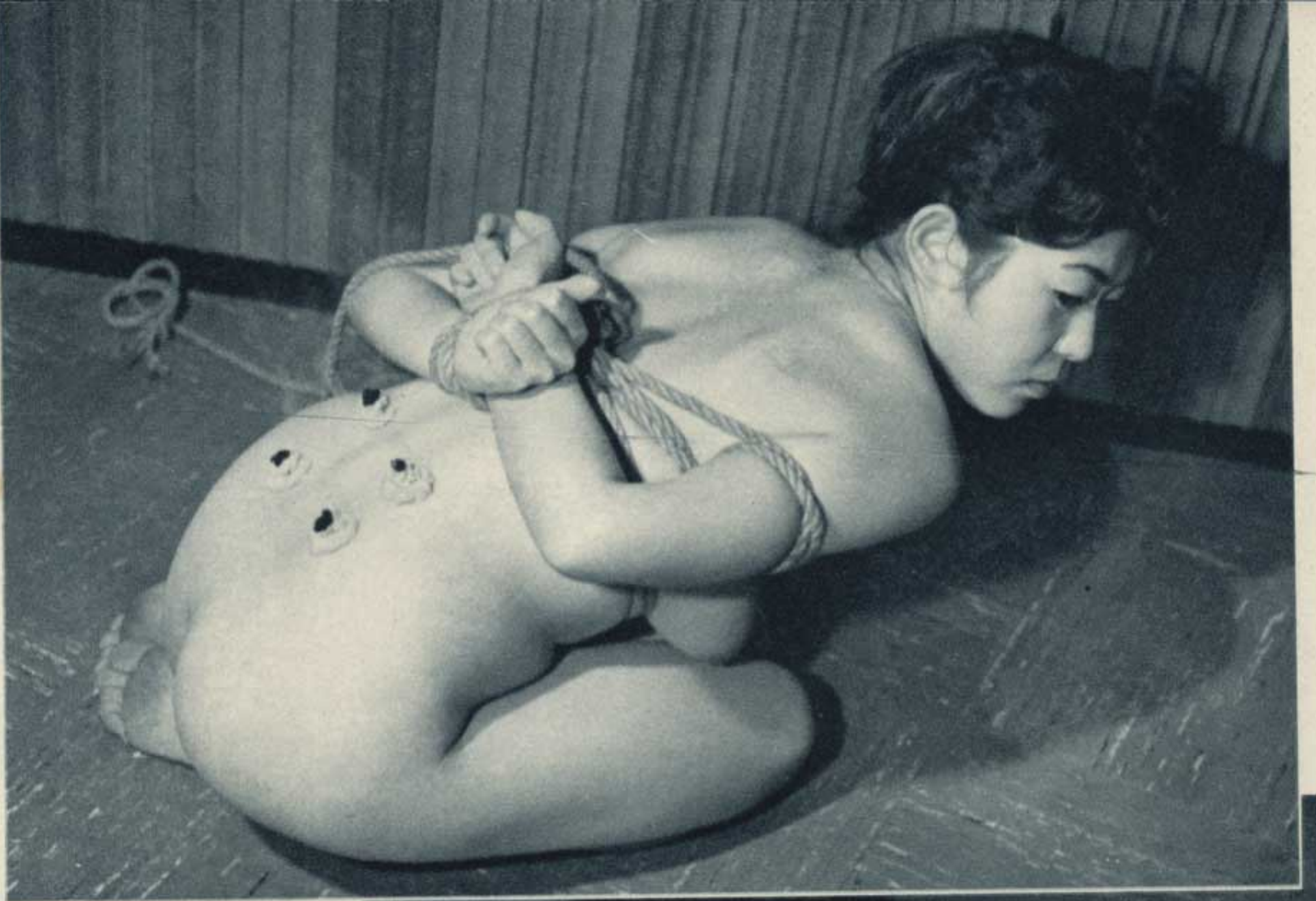
思いきり開かされた両足は それぞれくくりつけられた無残さ





股裂きしばり





お灸で責める

モグサが燃えるにつれて 火の熱さが 灸点から 身内いっばいにひろがり 払い落とそうにも 手は縛られていて 自由がきかない 快さをとおり越した責め苦が 女体をさいなむのだ







伊藤晴雨傑作責め絵集② しぼり責め







伊藤晴雨女体責め写真集



荒縄が乳房を噛み 竹ボーキが柔肌をさいなむ しかも呼吸は猿グ
ソワでせきとめられて この苦痛のなかから生まれでる女の美しさ

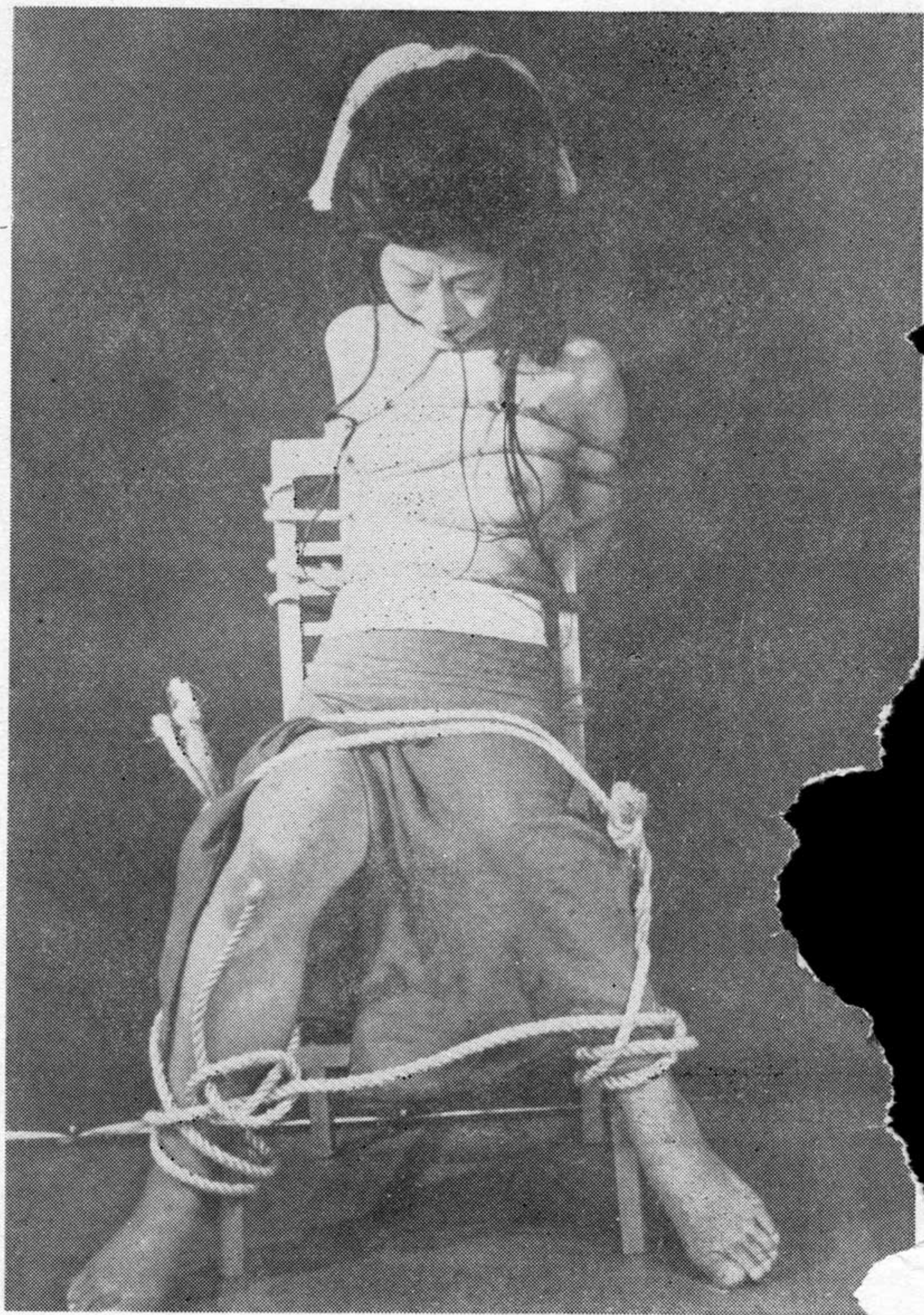


竹の棒は ピシリッ ピシリッと女の肌を打ち
グリッ グリッと女の口辺をえぐりつける
髪が乱れ からだ全体であえぐひととき
嗜虐の激情が高まり 凄絶の美が昇華する！

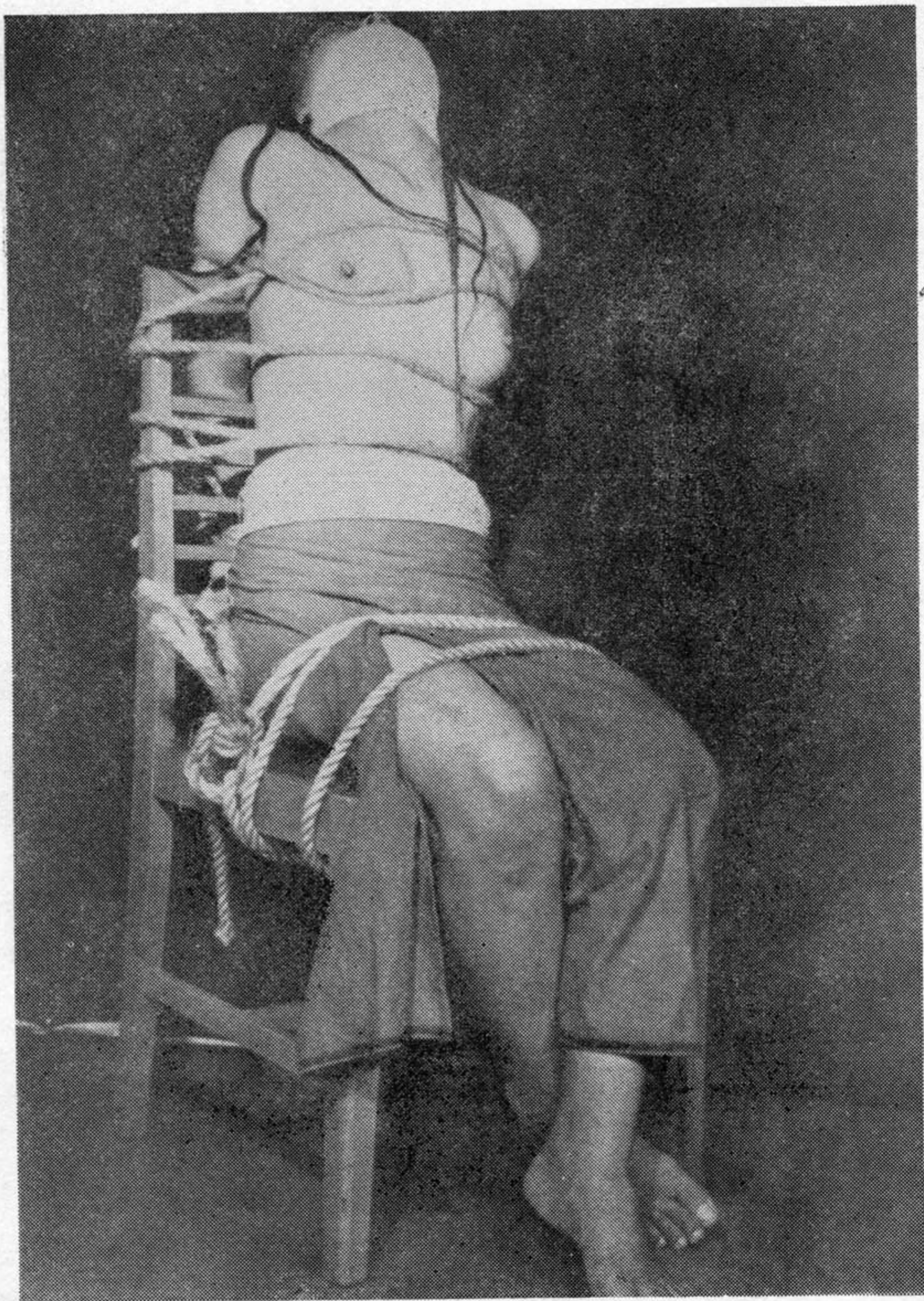




腕はうしろに 足は脚に ぐるぐる巻きにされたとらわれのポーズ



頭をガックリと垂れ 与えられた宿命に身をさらした放心のポーズ





長じゅばんの花模様と ザラザラの荒縄の対
比が 奇妙ななまめかしさと はなやかさを
かもしだして ああ 女体責めの時が流れる



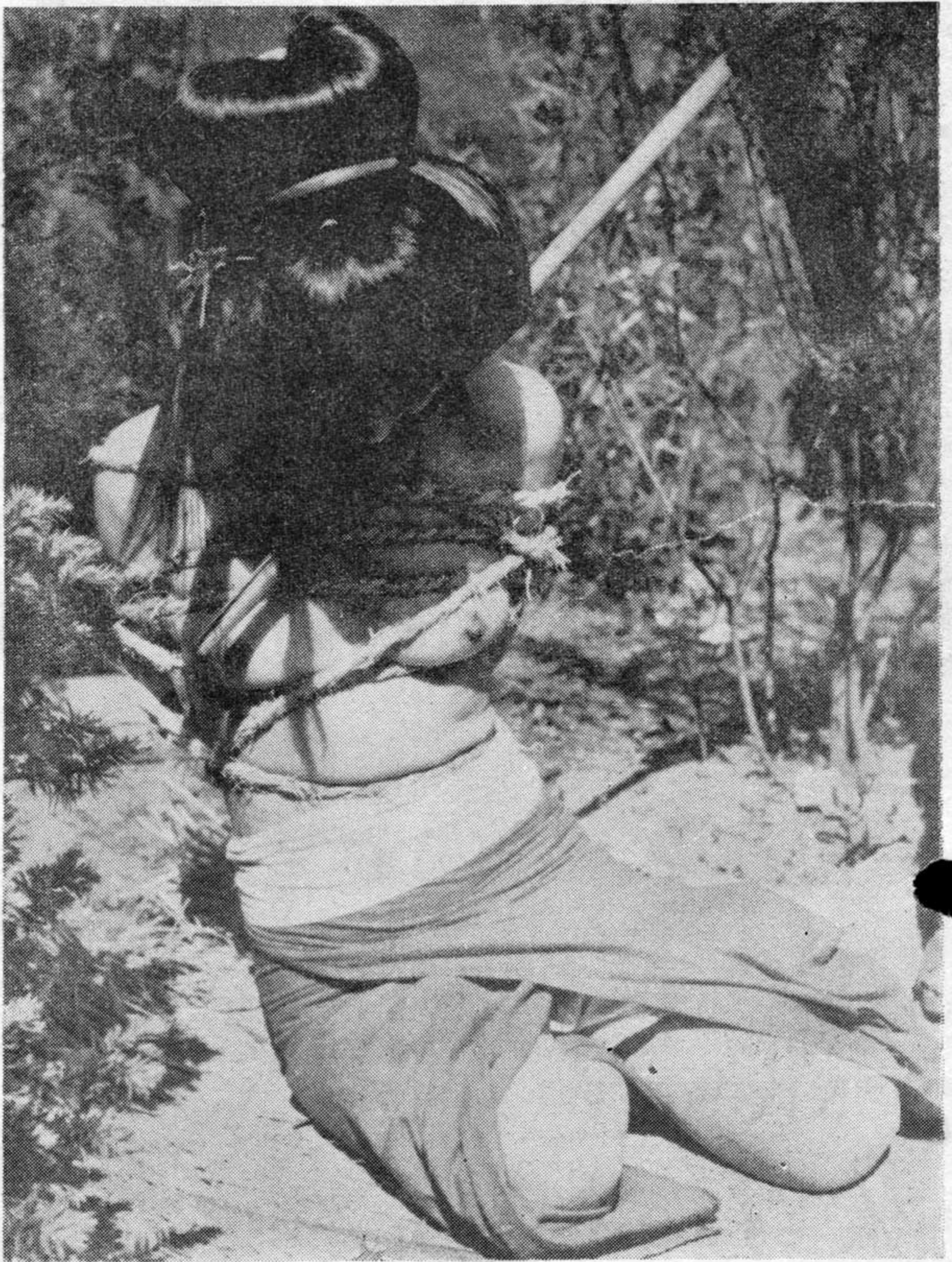
ゆわかれた女の肌に 日ざしが白く そ
れが 責めの一瞬に キラッとまばたく



いましめは キリキリと 裸身を巻き 湯文
宇いちまいの女は 羞恥と嗜虐にさらされる



ガックリと マゲも乱れて 割れ竹が 肌に容赦なく降る



められる女忍者

榊原清一郎

江馬美久・え

一

その夜、豊臣方の忍者がひとり、徳川の陣屋で捕えられた。

忍者は、大胆にも、茶臼山によった徳川の本陣に、ただひとりで忍びこみ、家康の首級をねらったのだった。だが、徳川方にも、服部半蔵のひきいる伊賀三十六人衆の忍者がいた。彼らが姿を隠して家康の身辺の守りについていたのだ。

忍びこんだ豊臣方の忍者は、家康のたむろする幔幕の外まで達したが、伊賀衆に見つけられてしまった。

忍者と忍者の争闘は、気合いもかけなければ、身動きのそよぎさえ感じさせない。まして刃を打ち合う音など絶対にたてない。すべて

て、音のない世界の戦いである。それだけにまた、いっそう苛烈であった。

忍者は、相手を倒すためには、個をすてて衆につくのがふつうだ。だから伊賀衆は、じりじりと、包囲体形をちぢめていった。

そのまん中で、忍びこんだ豊臣方の忍者はよく、十数人を向こうに回して、一歩もおくれをとらなかつた。

法輪をかたどった十字手裏剣が音を消して闇を切り裂き、クサリカギがくり出された。

激闘は半刻（現在の一時間）に及んだ。豊臣方の忍者の気力と秘術がすぐれていたからである。

だが、服部半蔵に、モチ綱というキメ手のあったことが、勝負を決着させた。トリモチをねりつけた綱である。



責

捕えられた豊臣方の忍者は、意外にも女であった。トクサ色の頭巾をはぎとられた下から現われたのは、感情のそよぎを消した無表情の顔だったが、まぎれもなく若い女性のものであった。

服部半蔵の顔に、驚きの表情がかすかに浮かんだが、すぐ消えた。忍者は、喜怒哀楽を現わさない修練を積んでいたからである。

女忍者は高手小手に縛められ、舌をひきだしてハミをかまされた。舌を噛みきらないためと、奥歯を抜いたうろに毒薬で自分の命を絶つことを防ぐためであった。



忍者は、絶体絶命のさいも、生きる望みを
すてない。最後の瞬間まで生命を大事にする
ものだ。だから女忍者も、おとなしく、牢に
下りた。

三

女忍者を捕えたことは、服部半蔵から、た
だちに家康に報告された。

家康は、ムダかもしれないが、その素姓と
目的を聞き出せと、半蔵に命じた。

女忍者は、付近の竹やぶに引き出され、う
しろ手のまま足をひらかせられて、縛られ
た。その全身に、割れ竹が、容赦なくふり下
ろされた。

だが、女とて、忍者として働くだけあって
さすがに苦痛に無言で耐えた。

ピシリッ！ ピシリッ！ ピシリッ！

雨のようにつづけさまに降るムチ打ちを、
じっと耐えている女忍者のひたいに、うっす
らと汗がにじんできた。

なお手ぬるしとして、次の拷問には、三角
スイを木馬がわりにまたがせて、恥部から痛
みが加えられた。

しかも両足は、思いきり横にひらかれて、
その両足首は、竹の根もと近くにゆわえられ

た。したがって、女のいのちの個所は、じかに三角スイの頂点に合致された。

乱打されるムチに少しでも身をよじると、足首をゆわえた竹がたわみ、その反動で、彼女の秘所は、三角スイの鋭角の上でこすられることになる。

いかに、皮膚を鉄くろねのように鍛えた忍者であろうとも、その生命の源泉には、そういった修練は積んでいないものだ。いわば、弁慶の泣きどころとでもいうべき、唯一の、肉体的弱点である。

その弱点を責められて、女忍者は、歯をくいしばって耐えようとするが、舌を引き出したハミが妨げ、かすかにあえいだだけだった。



四

忍者には、血も涙もないという。たしかに目的をとげるためには手段を選ばないのが忍者の常である。

さんざん割れ竹のムチ打ちで痛めつけられた女忍者を次に待っていたのは、石抱きの拷問だった。それも、ふつう行なうように、すわった膝の上に石を抱かせるのではなく、腹ばいの背中に石を積み上げる責めだった。

しかも、その腹の下には、一面に、ビョウがまかれて、肌を噛むという残忍な責めだ。ビョウとは忍者がいつも携行して、逃走のさい、道にまきちらす、三角型の鉄のトゲだ。これを踏むとき、足裏はやぶれて血を流し、追跡を不能にするための凶器である。

裸にされた女忍者の胸、腹、腿と一面にビョウが食いつき、それを、背中から、石のおもしが押しつける。ふつうの人間なら、肉が破れ、内臓までズタズタにされるだろう、この残忍無類の責めにも、鍛えぬいて鉄板と化した忍者の皮膚は、耐えぬいた。

女忍者は、みずから呼吸を止めて、この責めに打ち勝ったかの観さえ示した。まことにみことな忍耐——精神的にも、そして肉体的

にも常人の及ばない力であった。

五

いくら常人と違った鍛練をへているとはいえ、さすがに、次から次と、手をかえ品をかえての拷問に、さすがに女忍者の体力も、限界が見えてきた気配をただよわせた。

それと見てとった服部半蔵は、最後に、女



の羞恥を責

めることを命じた。

全裸にされた女忍者は、天井から、

魚のように吊り下げられた。

乱れて垂れた黒髪は、焚火でチリチリと焼けて、異常な臭気をただよわせ、まだらじまの赤い条痕が肌に走った。

しかもムチは、少しの仮借もなく、女忍者

の最大の羞恥に打ち下ろされた。

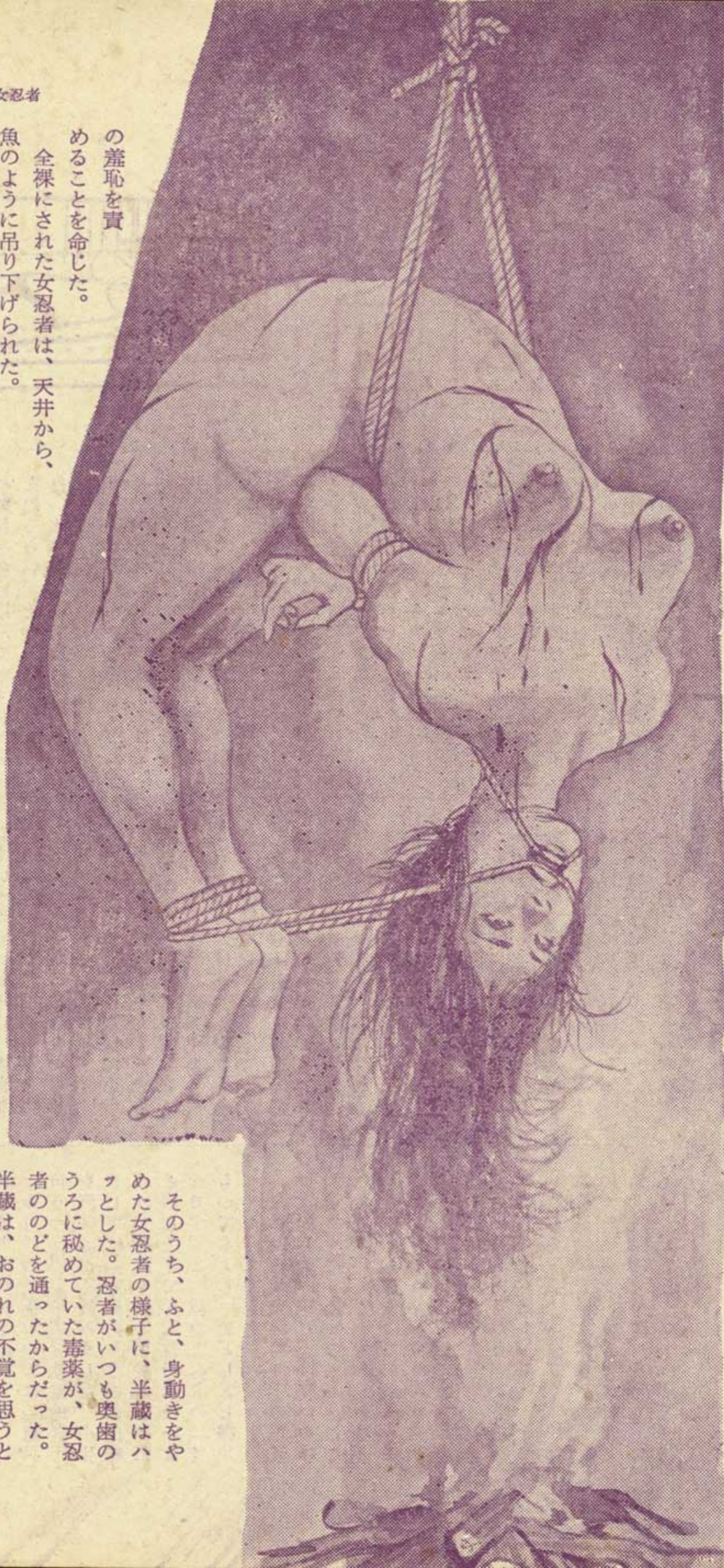
女としての羞恥心と、肉体的な酷烈な苦痛

のなかで、女忍者は、何度もあえぎ、身をよじった。

そのうち、ふと、身動きをやめた女忍者の様子に、半蔵はハッとした。忍者がいつも奥歯のうろに秘めていた毒薬が、女忍者ののどを通ったからだだった。半蔵は、おのれの不覚を思うと

同時に、彼女を哀れと感じ、これでいいのだとうなずいた。息をひきとった女忍者のからだは、白蠟の美しさをたたえていた。

大坂夏の陣の埋もれた秘話である。



の 読 者

場 広



▼十月号拙文掲載有難く、神田ソフエ氏同好の士大体ご意見同じ。禪男の体が少し大きいと引き立つが、六尺の魅力は布が尻の割目へ食い込んでちよつと見えぬくらい、それには肉づきの良い体格が必要で、次にヘソ下から前袋と尻の上の結び目がキリッとしていることなどである。十月号のモデルポーズは責めでないが次は趣向を変えて女からムチ打ちにされているところでも撮って欲しい。毒婦、赤い湯文字、六尺一本の男、ムチ、水浸し、見物の女たち、果ては全裸にムカれる男、宙釣り、ロソク責めなどの責め場の数々を私は夢見るのである。

六尺の結び目のところへ縄をくくってそのまま宙釣り、つまり禪釣りと言う責めがあるが、凄絶である。女の就縛が多すぎるようで、男性責めを多くしてもらいたいのはM党の悲願である。責めはエロではない、崇高なエンジョイである。限りなく求める私たちは実現を絶えず欲求しているものである。本誌のため、また同好の士のため。

(東京・百田生)

▼読書の秋たけなわの昨今、御社には益々御多忙御繁栄のこととお喜び申し上げます。つい最近読みはじめたと思っていた本誌もいつの間にか小生の書棚をとりどりの色彩で埋めるようになっていままら月日のたつの早さをつくづく感じております。きょうは愛読する本誌に小生の希望を書かせていただきたいと思つて拙い筆をとりました。大体が筆不精生な者ですから思うようにはかけませんがあしからず御判読ください。

第一の希望としましては本誌の表紙絵ですが何か他のすつきりした写真か絵画に替える意志はございませんか。書店で買うときも人まえを持ち歩くときも女性緊縛の表紙絵ではちよつとまずい点がありますがいかなものでしょうか。

第二に口絵、写真等に男責めのものをも少し入れていただきたいものです。昔の刑罰の絵画でもよし、私刑の場面でもよし、禪一つの男性緊縛責めも、女性のそれに比してあまりに少ないと思います。種々な障害もあることと存じますが、読者の

ため思い切った決断を望んでやみません。この種の希望は案外少なくないと思います。たまたま男責めの写真があつても、パンツ姿では興味半減です。

今月号の読みものでは「憲兵狩り」「伊予富士の地獄地帯」を興味ふかく読みました。小生としては「憲兵狩り」の面白味だけで御誌を買い甲斐のあつたと申し上げても過言ではないようです。この種の下みもの「昔ものでもよし」をどしどし採用してあげてください。

それから「憲兵狩り」の著者芦立鋭吉氏へ申し上げたいのは氏と全く同じ趣味のものがここにも一人いることをお忘れなく益々その麗筆をふるわれないと声援したいと思つてます。出来れば氏と文通をものぞんでいるのですがあからさまに住所を誌上に出すのもどうかと思つて遠慮しておきましょう。

「花の男責め」「男に加えられる珍刑」等K誌に発表された氏の健筆は全く小生を喜ばせました。編集者よ、氏の小説をしばしば記載されんことをのぞみます。終わりに

拙筆ながら御社の今後の活躍をお祈りしつつ。

(久留米市・小柳)

▼突如彗星のごとく現われ出て驚異的な躍進をとげる「風奇」にまず敬意を表わします。往年の全盛期の風俗草紙を思わせる豪華さには目を見張らずにはいられません。

しかしながら現状をもって完美とするにはやはりほど遠いものを感じます故、小生の痛感致しますこと希望など数項申し述べます。何らかの参考になりますれば幸いです。

① まず第一はすでに(東京一女性氏)(目黒由夫氏)等が誌上でも申されているごとく写真モデルの着衣の問題です。依然として裸一点張りで少しも改良されません。たとえば画報風奇第一号「落花有情」の左ページ下の写真は和服でわずかに胸のふくらみをのぞかせ下を乱しただけですが、最近の全裸のものよりはるかに印象に残っています。全裸にゆかたをひっかけたのなどは着衣のうちに入りませんか。ご一考ください。

② 次にこれも写真関係ですが、小道具をもって使わなければなりません。流腸、煙草、ビール等いくらでもあるのですから大いに活用してください、十一月号で蛇を使えるモデルが登場したのは大ヒットです。

③ 写真のマンネリ化の最もたるものはどの写真にも特色がなくてただ裸の女性が縛られているだけだということにあります。最初のうちはそれでも良いのですが、写数を重ねるとあきてきてそうとうどぎついポーズでないに興味をひかなくなります。

この打開策に(京都SS氏)(目黒由夫氏)の言のごとく女学生、BG、女子大生、花嫁、芸者等のふん装が絶対に必要です。以前の「風俗草紙」はこのような点に非常に気を付けていましたし、貴誌のものでもたとえばBGととれる画報風奇①「呪縛シンフォニー」(特に右上)、時代ものめいた同「捕われの蝶」、良家の令嬢らしい五月号「捕われの人魚」などは光っています。

す。全裸緊縛のものを全部止めるわけにもゆきましますまいが、せめて半分ぐらいはこのように実感を与える写真にしてください。説明文も具体的な背景を述べるとよくなります。

なおこの場合②で述べた小道具の併用はいうまでもありません。「流腸される女学生」「蛇にまといつかれるBG」「木馬責めに泣く女子大生」などどうでしょう。

特に名前は存じませんが髪の長いモデルの方が一人おられますので、このモデルにちょっとおさげ髪にあんで貰ってセーラー服をきてみては如何ですか、女学生の責め写真はあってもおさげ髪はまだ見たことがありませんので異彩を放つと思います……。

④ 写真の説明は詩的で悪くはないのですが、縛られる女の方のよるこびばかりではつまりません。もっと「恐怖」「苦痛」を強調すべきです。

⑤ 絵に関しては大いに結構です。土井啓子(中川彩子)さんに大いに期待します。

⑥ 小説・文庫類はお世辞にも完全とはいえません。もっと重厚な作品がほしいものです。これは読者の応募に待つ他ありません。

⑦ 特写真の分譲もぜひやっていただきたく存じます。つい無理失礼な言を並べましたがなにとぞお許しください。ご発展を祈ります。

小生の主張に具体的な色づけを与えるため風奇十一号を解剖してみました。あわせてご参考まで。

口絵「水地獄」はさすがの出来です。ただ欲をいえば肌の色が汚らしい感じがします。

「艶麗無残」「はなやかな足ずり」印刷がやや悪いほかはよく出ています。「はなやかな」の右頁のが良い。こんな写真が多くなってくると本当に良いのですが……。「恋縄の姿態」(読者の方の作品でしょうか)「犬の首輪のブラジャー」確かに小道具が使われていますがこれではアクセサリです。せっかく犬の首輪を使ったのですから四つんばいにした写真を入れるべきでした。モデルの表情右ペー

ジ右下を除いてはよくありません。「挿しばり」使い古された構図ですが、横にセーラー服でもぬぎすててあれば（あるいは上衣だけ着ていた）良い作品になったでしょう、足はもっと開かせないといけません。「立像無残」「紅白縄しばり」「陶醉のとき」「マンネリ化の最もたるものです」「恥かしいポーズ」恥辱責めは確かに大いに開拓して貰いたい分野ですが、これでは恥かしいポーズといえませんが「吊るし責め」パンティが変わってこれ面白そうですがまあ普通でしょう。「まといつくへび」前述のとおり大ヒットです。口絵「丸太小屋の惨」「岩場ハリツケ」おおむね良好ですが説明文に創作的に何故こういう事態になったかをちょっと書いていただくと実感が数段違います。「竹しばり責め」「射撃のマト」主題のわりに迫力に欠けます。小説中では「拷問倉庫」が佳作「ひっぶ・えんど・はいひーる」はねばっこさに欠けるのが欠点です。（呉市Q）

▼涼秋の候となりました。号をかさねるごとにますます内容が

充じつされよりうれしく思います。

ただ若干の注文がありますので筆をとったしいです。緊縛写真にてモデルといい表情といい申し分ありませんが、出来ましたならば、ドウラン化粧品などで背中や腹部等へ鞭の跡などを書いていただけたら写真がなお一層ひきたってくると思います。またわれわれは全マニヤのため灸責の写真を各号ごとに一枚でよいですからのせていただきたく思っております。

本当にすぎるのは熱くてモデルさんたちが大変ですので、私などは芸者たちに頼むときは下に味噌を五ミリ厚に置いてその上ですと、親指大の灸をのせても、跡がつかず、熱くなくて大丈夫です。そして気分だけは本当に熱いように演技してもらっています。でも灸責の気分は満足できます。

または吾妻橋の「弘法灸」などに行つて女の人が本当にすえている写真などのせていただけたらと思っております。

そしてアメリカの写真のように、やはり、被虐者が鞭を持つ

ていっしょにうつっている方がよいと思います。

思い付きましたことを身勝手に書きましたが、貴誌発展のためよろしくお願い致します。

（保田徹）

▼私は貴誌の風俗奇譚および画報、風俗奇譚の愛読者の一人です。画報に、グラビヤにいろいろな緊縛女体の写真等、マニヤにとつては非常にうれしく思います。

一つ貴誌にちゅうもんがあります。それは、モデルをつかって、緊縛のいろいろな図解およびかいせつをのせてほしいと思います。当局のけんえつ等で、むりでしょうか。

緊縛女体のモデル嬢の名前を（かめいでも結構です）のせてもらったら、ファンもふえる事だと思ひます。以上二つです。

（八尾市・一ファンより）

▼毎号、充実した内容でわれわれマニヤを喜ばせていただき感謝しております。特異な存在である「風奇」の今後の躍進を期



待しております。それと同時に私の希望を二三申し上げます。私は女相撲に興味を持っています。私とともに、女性同士の争闘に異性なあこがれを抱いています。従って昔の奥女中たちの斬り合や、無念そうな表情で倒れている女性の裸等を描いた無惨絵図等を求めております。それに私は日本趣味ですので、これも昔風の女性のそれに限られてゐるのです。伊藤晴雨氏による数々の名作は今では得がたいものになっておりますので、御誌の手でぜひこの特集号を出していただきたいものです。

女相撲に関連して私は女のふんどしをしめた姿にも異様な興味を持っています。特に水もしたたる島田髷を結った若い女性が、燃えるような縛緋緋のふんどしをきりと股間にしめこん

夫婦和合の秘器

ワゴリング

(新案特許出願中)

本器を使用すればアナタの
悩み即日解消!

性に悩む男性に朗報!!

○勃起不全に対して

本器使用数分内に完全隆起し且つ
射精後も萎縮しません

○短小の方に対して

本ワゴリング使用数分内に局所
は驚く程膨大します

○早漏の方に対して

本ワゴリングを(併用)により
絶対に30分以上持続し効果絶大!

▼週刊新潮3月23日号及び夫婦生活等に紹介され、益々反響、話題を呼ぶ新製品ノ本器は(取付けたまま使用)するので効くのは当然ノ而も長年月使用しても副作用又は使用感がありませんから全く理想的です。

アナタの性能を即時10倍にする新製品ワゴリングをスグ御使用下さい。

▲ハガキで申込次第カタログ無代進呈
▲送料共一組11、三五〇円(個人名で急送します)

名産 肥後ずみき 手芸品

☆好評新発売ノ
特製品七種組一面…850円で急送ノ

短小の治療に!

真ラシ療器

●男性器發育不全、短小のた
め失望せる方は、最新式の
空治療法「ラシ療器」の真
出現により、局所の肥大、伸
長を図り、大なる喜びを得
られよ!

●ラシ療器並に併用局所
塗布クリーム(三百円)付
送料共
●定価一組11、六五〇円

東京都杉並区神戸町 128
株式会社 療養の友社
電話(398)4679 振替東京118443
(高田馬場より西武線井荻駅下車~徒歩2分)
(荻窪より井荻駅行バス5分、柿の木町下車)

だ姿の絵を求めています。そしてこれらのふんどし一つの裸の女性(奥女中や芸妓達)の格闘の場面を描いた図等を御誌の手でぜひ企画、実現して私のようなマニヤを喜ばせてください。これをかなえてくださるのには御誌の他にはございませんから、ぜひお願いします。

(女性のふんどしマニヤより)

▼十一月号別冊面報で何といってもスバラシかったのは禪姿の二人の男性プレイのフオートで

す。しかもかなりのページを割いて勇敢に取り上げてくださった英断に感謝します。武家屋敷風の背景も禪姿とびったりマッチして何かすがすがしさを感じましたが。

私は男性被虐は好みますが女性によってプレイ的に責められるマゾチックなものは好みませんのであの若いくやましい青年同志の被虐プレイは久しぶりで満足しました。しいて言えば加虐者の方は着衣であった方がよ

り効果的と思いました。また禪の締め方がやや上すぎているようです。臍下二寸ぐらいのところが最も男性の肉体を美しくみせます。あの二人のモデルをつかってまた新しい作品を製作してください。仰臥大の字だとか海老責などぜひお願いします。背景も寺院の柱や仏具などを使ったなら異様な雰囲気が出るでしょう。読物と画のソドムの額縁もたのしいものでした。ああしたものに思い切った頁を使う

企画は他誌に見られない新鮮さがありこれを長く御誌の特長としていただきたく思います。オール女性というのは何と云っても芸がなくまたマンネリズムに陥る危険があります。

本誌にしても別冊にしても必ず男性責めの写真や画にページを割くことを忘れないでいただきたいと思います。

(有村生)

譚奇俗風報画

バックナンバーのご注文は書留か振替が確実に便利です。送料は当社で負担しております。

画報・風俗奇譚第2集

(二八〇円)



多色口絵・池畔の愉悦
写真口絵・陶酔する女体八景
第1グラビア・鴨居づり・海老責め・水にひたされてほか
第2グラビア・椅子しぼり・美囚六態・白い人魚のもだえ他
第3グラビア・犬になれ・暗闇のよろこび・冷たいタイル他
マゾヒスチック絵画館
乗馬服の女たち・ほか
アブノーマル秘画展
鞭打する人々・奇妙な連中他
惨憺、目を覆う殺人現場
フォト・ストーリー・偏奇狂奇譚
絵物語・恋の一念、蛇となる
絵物語・狂恋吉弥責め
絵物語・ギロチン台の美女
海外残酷譚・人間ステッキ他

画報・風俗奇譚秘蔵版

(一〇〇円)



多色刷写真・まひるの艶肌ほか
多色刷口絵・空中ハリツケほか
責め絵画集・被虐のロープほか
第1グラビア・二人無残・格子にはりつけられてほか
第2グラビア・白肌のデユエット・裸女キリストほか
第3グラビア・格子責め・異虐図絵・嗜の虐ポーズほか
アブチック絵画館
コルセットをする女たち・浣腸される女たち・亀裂へのあこがれ・レスボスの歌ほか
男をしいたげる女たち
人獣交歓の野外彫刻
乗馬する女たち
小説・永遠の美と若さの泉
(ザッヘル・マゾッホ)

画報・風俗奇譚第4集

(一八〇円)



多色刷写真・五輪石塔の前で・水辺の小屋で・緊縛落花ほか
アート口絵・白肌針責め・納屋の中・焼きゴテを乳房にほか
第1グラビア・水車に縛られて水責め・ローソク責めほか
第2グラビア・青い無残縛巻・変わったエビ責め・ほか
第3グラビア・お灸責め・縛られた肉塊・活魚料理ほか
世界名作秘画誌上展覧会
サルダナバルの死・ほか
リチャード・ミューラー画集
女体緊縛考(その方法と分析)
絵物語・悪徳の栄え(サド)
絵物語・町の野獣たち
絵物語・野盗と女たち
裸女緊縛30態(迫真総集版)

画報・風俗奇譚第5集

(十月号)

(一八〇円)



多色刷口絵・白い肌のいけにえ
首輪しぼり・暗黒の世界ほか
アート口絵・熱気むし・ハナ責
め器・さかさ髪づりほか
第1グラビア・首つり人形ほか
第2グラビア・変わった木馬他
第3グラビア・静かなる苦悶他
奇妙な絵画展覧会
アブチャックなアルバム
五十万人の大虐殺
トリックによる残虐写真
死にまさるアヒル行進10マイル
生きながら射撃の的にされた男
サソリ谷の死の戦い
絵物語・続・悪徳の栄え
絵物語・ワナにかかった令嬢
絵物語・女密輸船
フォト・ストーリー・奇妙な娯楽
その他満載

画報・風俗奇譚第6集

(十一月号)

(一八〇円)



多色刷口絵・石橋の上に・緊縛
置き物・受縛絢爛ほか
責め絵・吊ってくすぐる・アリ
責め・肌を巻くベルトほか
第1グラビア・壁上の受縛・浴
室の責め・縛愁のひとほか
第2グラビア・長椅子さかさ姿
態・露台の白魚・ほか
第3グラビア・華麗なるハリツ
ケ・残虐を運ぶ自動車・ほか
画集・ソドムの額縁7景
アブチャックな写真集
演劇・緊縛ア・ラ・カルト
ジョン・ウィリー画集
フォト・ストーリー・恐怖のド
ライブ
絵物語・サリイの体験
絵物語・マミの正体
絵物語・悦虐の天国ほか

特写緊縛責め写真を分売します

このたび弊社では、読者の皆さまのご要望におこたえして「代理部」を開設、特写写真を分譲することと致しました。緊縛、責め、マゾ、ホモ、浣腸、切腹など、あらゆる部門を揃えつつあります。どうぞ、ご利用ください。

▼吊り責め無残(略A3)

三枚一組三〇〇円

羞恥と悦虐にもたえる美女の全裸の吊り責め地獄絵巻

▼華やかな緊縛ポーズ(略A4)

三枚一組三〇〇円

思わず息をのむ強烈凄絶、しかも絢爛たる緊縛女体美

▼クサリ縛り(略C5)

三枚一組三〇〇円

乳房と柔肌をがんじがらめに締めあげる冷酷なクサリ

▼豊満なる緊縛女体(略C9)

三枚一組三〇〇円

はちきれんばかりの肉体にくい込む縄こそ嗜虐の極致

▼女囚緊縛ポーズ(略A6)

五枚一組五〇〇円

江戸時代の刑罰資料から女囚縛りを再現の妖美哀歓譜

▼海老責め地獄(略C7)

三枚一組三〇〇円

死一步手前の海老責めに絶叫する決定的瞬間のポーズ

▼凄絶切腹六態(略A8)

六枚一組八〇〇円

豊満な腹部への嗜虐、噴き出る鮮血、女体悶悦の極致

▼臀部責め(略A10)

三枚一組三〇〇円

豊満な臀部への加虐、ムチがとび、赤い蛇がはい回る

▼揮姿二人プレイ(略B18)

三枚一組三〇〇円

サド・マゾ・コンピの男性二人の揮姿による迫真緊縛プレイ

▼揮姿ひとり男(略B17)

三枚一組三〇〇円

まっ白い六尺ふんどしにみる男性特自の魅力横溢姿態

▼眼帯の女(略C8)

三枚一組三〇〇円

片目をふさがれた女の魅惑がにじみでる、におい出す

▼さるゲツワ艶姿(略C9)

三枚一組三〇〇円

呼吸をせきとめられた責め苦のなかから生まれる艶美

本誌「風俗奇譚」の在庫お知らせ

既刊号の本社在庫分が残り少なくなりました。お取り揃えになるにはいまが好期です。お申し込みはお早めに！

創刊臨時特集号 (売切れ)

艶妖特集号 (一四〇円)

多色刷口絵・かぎや店先(春信)

写真口絵・肌の十字架ほか

特集・サディズムの種々相

死体に処女を捧げた娘の話

現代女性の変態心理を衝く

蛇淫の怪(現代怪奇物語)

刑罰人の縄の掛け方(江戸時代)

白人女性を征服した黒人男性

縄で縛った歓喜の抱擁

仮面舞踏会(伊国・四畳半)

王妃マユラの虐殺(インカ悲史)

変態演出考(ドサ回り告白記)

妊婦を殺す変質魔

犬により快楽を求める女

春の臨時増刊号(二〇〇円)

妖異・猟奇艶笑特選読物25編

多色刷口絵・老女村岡

写真口絵・捕われの白肌ほか

二色刷口絵・小田利美画集

グラビア・責められる肌ほか

変態性欲考(ある性犯罪の分析)

死体を溶かす(科学者の犯罪)

女に奪われた処女

獣婚・女と犬(異常性欲)

舌を噛み切られた男

悪魔に肌を許した人妻の話

猫の怨霊(怪奇小説)

若い女の生胆をとる老婆

会員三百人の男色クラブほか

悦虐特集四月号(一四〇円)

多色口絵・五彩のサタン

小田別美責め絵集

グラビア・美女緊縛ほか数十葉

の嗜虐編(変態の緊縛圧巻)

特集・鞭打の心理と実相

鞭打の心理(ムチ打ちの極致)

鞭打の歴史ムチ打たれる女

鞭打たれる悪魔のイレズミ

鞭打から生まれた愛情

焼け火箸の快楽死(異常性愛)

人間と蛇との交情

地獄尼僧院(おそろべき実態)

火あぶり台の女(回教徒綺譚)

縛りあげた女の可愛さ

情事の部屋のサド・マゾ

ピストルを持ったサディスト

夜の淫魔(夏の夜の犯罪)

明治性的珍聞史③

女の死体に憑かれた男ほか

耽美法悦特集五月号

折込み口絵・空中人魚

口絵・女と動物ほか

グラビア・捕われの人魚ほか

特集・同性愛

同性愛の種類と実態

女性相男子の恋慕手記ほか

マゾッホの被虐待契約書

野獣の夜(写真物語)

女の切腹その心理の分析

女だけに加えられる拷問

ハレムの残酷物語

女の肉を食べた男

明治性的珍聞史④

吹上佐太郎の性の異常遍歴

性的イレズミ考ほか

嗜虐陶酔特集六月号

(一三〇円)

多色刷口絵・痛ましき祭壇

喜多川歌麿の艶画より

鈴木春信吾嬬土産より

グラビア・足づり裸女ほか

特集・フェチズム(淫物症)

フェチズムの実態

フェチズムの源泉は嗅覚

片輪男に性欲を感じる女

排泄物に発情するほか

浣腸に魅入られた女(告白記)

八十七個の洗濯バサミ(サド記)

マゾ妻二代目・矢作ヨネの話

マゾヒストの手紙から①

刑罰はどのように変態的か

レスボスの日、ほかアブ小説

夏の臨時増刊・薫風特別号

(二八〇円)

多色刷口絵・無残石燈

アト口絵・鞭をふるう女たち

蛇責め・穴蔵さかさ吊りほか

グラビア・デヴァンの狼籍・荒

縄と岩・ベッドの愉楽・哀美

の白肌・裸女無残絵ほか

特集・世界怪奇残酷秘話

十代の悪の女王(米国暗黒街)

白肌責め絵図(江戸無残帳)

花嫁を突き殺したサドの夫

人食い人種の太鼓ほか

特集・変態性欲犯罪実録

尼僧強姦魔・大米竜雲

俺のモノをなめるほか

写真物語 責め写真家とモデル

絵物語 無法狼・娘しぼり

怨差無残特集七月号

(一四〇円)

多色刷口絵・落花図絵

口絵・女のプリズムほか

グラビア・恋慕受縛・処上の白

魚・肌もあらわにほか

海の怪物・山の怪物

特集・食人癖

サディズムの極食人症

中国における食人奇譚

人間料理を食べた人々

死を賭けた遊戯(裁判記録調書)

鉄鎖・鉄環・鉄衣装責め

ソドム族(あるソドミアの告白)

若い女を硫酸で溶かす

ムチの下で陶酔する女

女忍者(戦国忍者の残酷秘話)

白肌をはう毛虫(時代小説)

幻妖異虐特集八月号

(一四〇円)

多色刷口絵・緊縛二重奏

口絵・荒れ小屋の残虐・お針子

の受難・ウインチづり

グラビア・スタンドの美女・柔

肌しぼり・竹責め・落花の闇

・亀甲しぼり・地獄に落ちた

男・両手づり・嗜虐の白肌・

こぼれる妖美・二つ折りほか

特集・レスビアンの実体

レスビアンの実体

東西レスビアンの実体

サディストとマゾヒストの往復

書簡(あなたの犬になりたい

馬になります)

あたしの悦虐プレイ

妖怪変化とセックス

化粧室談義(トイレット考現学)

明治性的珍聞史⑦

少年の臀肉切り・野口男三郎

若い女についた死霊ほか

艶美悦特集九月号

(一四〇円)

多色刷口絵・空中鞭打

原色写真・巖頭の裸女・つるさ

れた白魚・女のポーズ

グラビア・裸女無残・落花の景

柔肌責め・投げ出された女・

どうとでもして・サルグツワ

をはむ女・静かなる地獄ほか

特集・女装する男たち

男が女装するということ

女装する男たちの生態ほか

マゾヒストの手紙から③

浣腸のいけにえ(告白実験)

若年における異常の生態

奇妙な両会(アブ・ストーリー)

おこの殺し(猟奇殺人事件)

男へ復讐のため男装した女賊

暗黒街の処刑室(本格サド小説)

恋虐呪縛特集十月号

(一四〇円)

多色刷口絵・女体知恵の輪

色彩写真・美しき囚虜・あかり

も淡く・はなやかな受縛

グラビア・白衣の佳人・石だた

みの無残絵図・長椅子と女・

禪をした男・浴衣も乱れて・

亀甲にしぼられて・ほか

特集・サディストの群れ

残虐なるサディスト達

あるサドやくざの告白

ネクロフィリーの男

犯罪から見たサディストほか

アブチック秘画展

今やスリル第3世紀・ほか

地下室の吊り責め(浣腸記)

生きながら焼かれる女

マゾヒストの手紙から④

男性に加えられた珍刑

全身くまなく刺青した男

明治性的珍聞史⑨

復讐鬼(サド小説)

裏切りの決算(サド小説)

凌辱無残特集十一月号

(一四〇円)

多色刷口絵・水地獄

女体責め絵・丸太小屋の惨・岩

場ハリツケ・竹しぼり責め・

射撃のマト

グラビア・艶麗無残・はなやか

な足つり・恋縄の姿態・犬の

首輪のブラジャーほか

特集・戦争残虐の記録

拷問倉庫(従軍看護婦の悲劇)

憲兵狩り(終戦残虐秘話)

伊予富士の地獄地帯

人食い人種を食った兵士

写真・戦争残虐の記録

百十二人の集団ハリツケ

水責め火責めにされた姉妹

ビルケナウのたそがれ

男をいじめる女・写真集

マゾヒストの手紙から⑤

あたしの乗馬日記

女の下着に憑かれて(告白)

冷房用女体ベッド(秘境怪奇)

死美人館潜入記(香港魔術)

少年愛の人びと(ホモ禁秘帖)

ひつぶ・えんど・はいひる

(アブ・ストーリー)

縛虐悦態特集十二月号

(一四〇円)

特集・伊藤晴雨自選傑作集

多色刷口絵・野ざらし

責め絵スケッチ集

責め絵名作選・駿河責め・し

すと責め・引きずり責め・死

体責め・すり鉢責め

晴雨女体緊縛写真集

グラビア・浴室の悶姿・廃墟の

とられわびと・捧しぼりほか

マゾヒストの手紙から⑥

立石さま縁起(男性の責め)

女レボの拷問(告白小説)

白い蝶(水車緊縛の幻想)

美しきムチの下で

木馬責めと滑車吊り

顔のない足クラブ(アブ小説)

耽美荘の恐怖(サド小説)

秘蔵版風俗画報

風俗画報第1集

全巻総グラビア百五十余
ページの豪華大冊！集
録した累縛フォト二百枚
九人のモデル競って熱演
妖麗凄絶のオール迫真場
面集！正に決定版中の
決定版の強力第一弾！
(五〇〇円)



風俗画報第2集

座右に一冊備えれば、望
みのときにその異常美の
世界にあなたを導き、い
つでも心から堪能できる
境地を現出する緊縛フォ
ト。加えて一流画伯によ
る責め絵の絢爛たる絵巻
(三〇〇円)



▲編集室より▼

★：本年最後の「画報風奇」を
おくりすることになった。た
だし十二月号といっても、雑誌
の通例から、まだ暮れの気分も
湧きたたないころに発行される
わけ、今年中には、まだ新年
号をお目にかけることになる。
だが、十二月号、新年号となる
と、やはり折り目切れ目の感じ
がする。その意味で、従来よせ
られた読者の皆さまのご支援に
感謝すると同時に、思いを新た
にして、魅力あふれる「画報風
奇」をおくり出すことを誓う次
第である。

★：本号は、姉妹誌の「風奇」
と呼応して、責め絵の第一人者
伊藤晴雨先生作品を紹介し
た。と同時に、外国から直送の
写真や絵画を収録した。今般、
諸外国の同系列の雑誌社と特約
を結んだので、こんごは、ぞく
ぞく新着のものを掲載していく
つもりである。ひとり国内だけ
でなく、国際的な視野をもちた
いという意図にもとづいた企画
である。ご意見はどしどしお寄
せいただいて結構である。

ニューフォトのセクシードレス

今、評判の当社のおしゃれ下着類各種

(例一)ベビードール型



(例一)

生地……ナイロンオーガ
ンディー
色……赤・黒・ローズ
サイズ……大・中・小
ナイロン透き通りパンテ
ィ付き

¥1,900 (〒100)

(例二)

当社独自のデザインにな
るビキニパンティ
生地……サテン、前レー
ス付き ¥500 (〒30)

(例二)ビキニパンティ

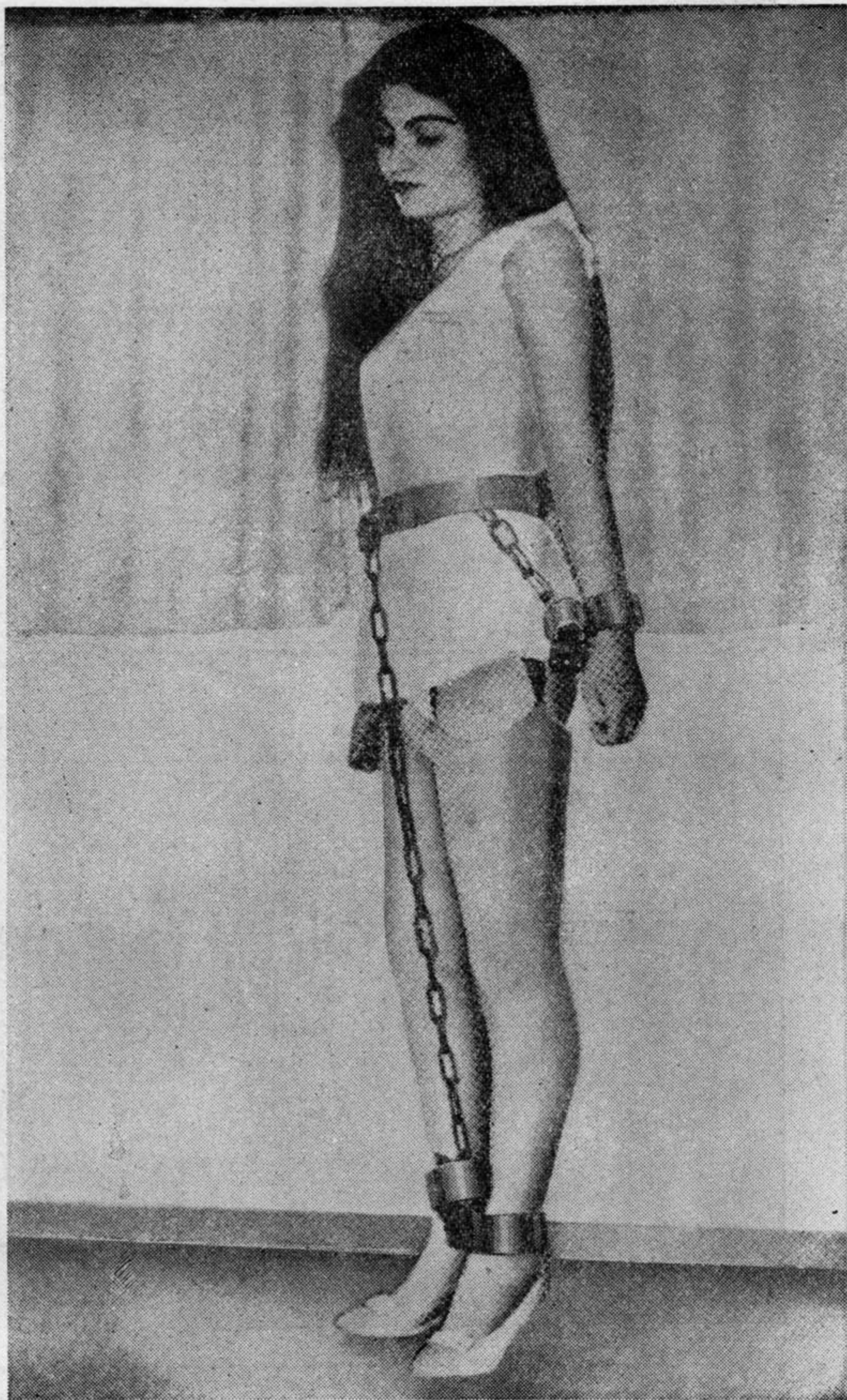


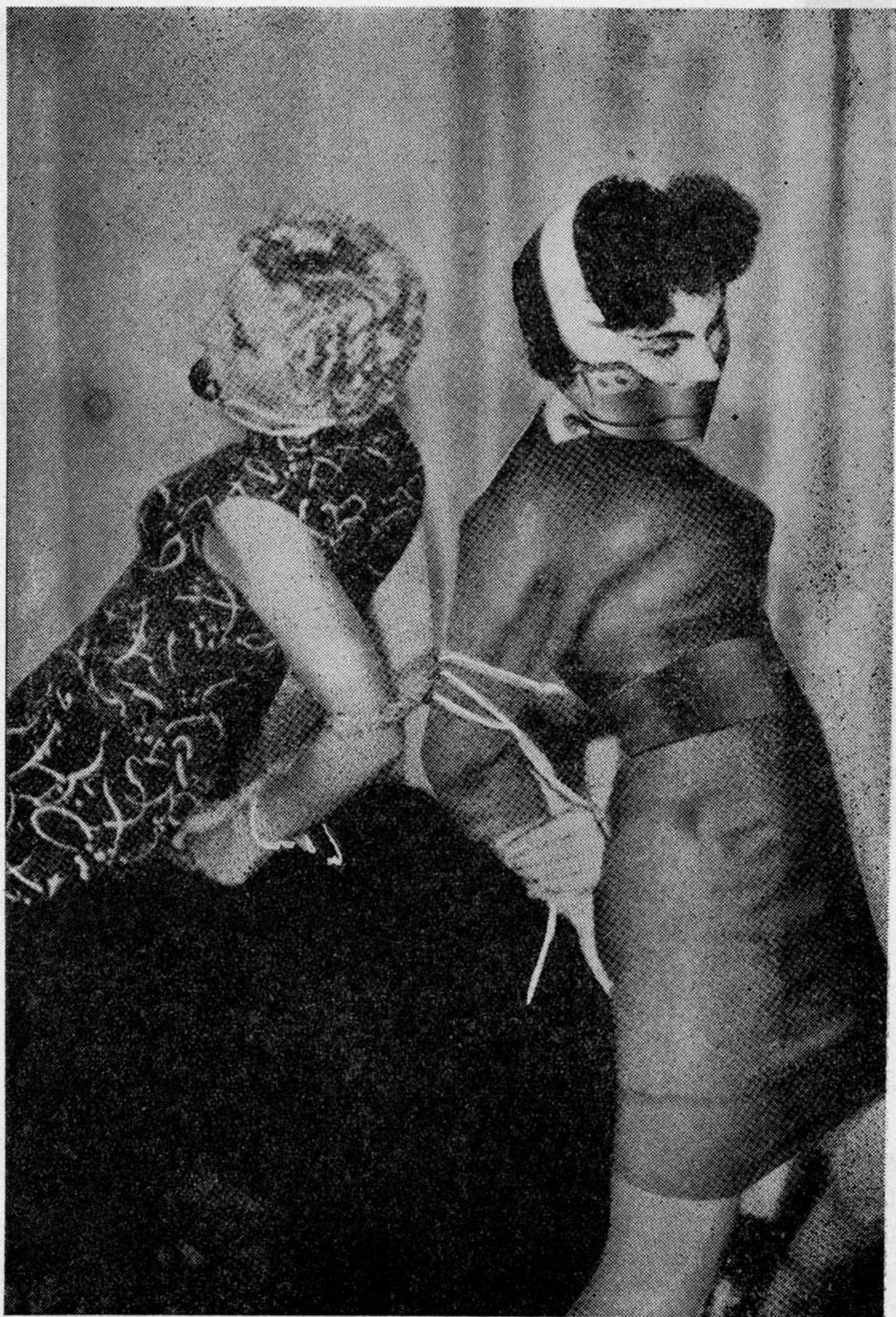
30円同封お申込み次第、各種ドレス・下着類のカタログ及び直接焼付け写真送呈

東京都杉並区大宮前6-412 ニューフォト社洋品部

新着封切 緊縛フットと拘束絵画集

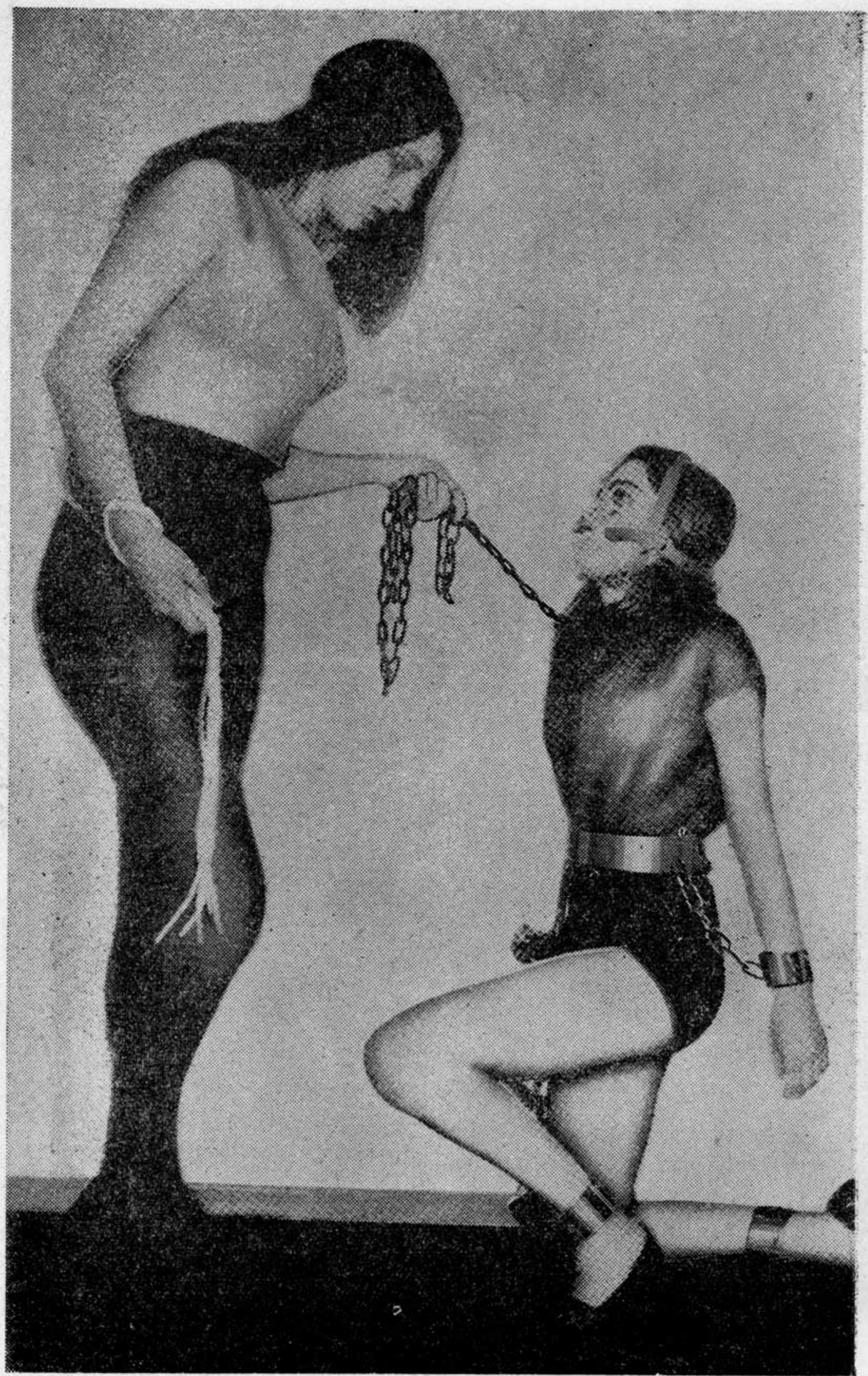
胴 手首 足首を鉄環でしめ クサリでつなぐ

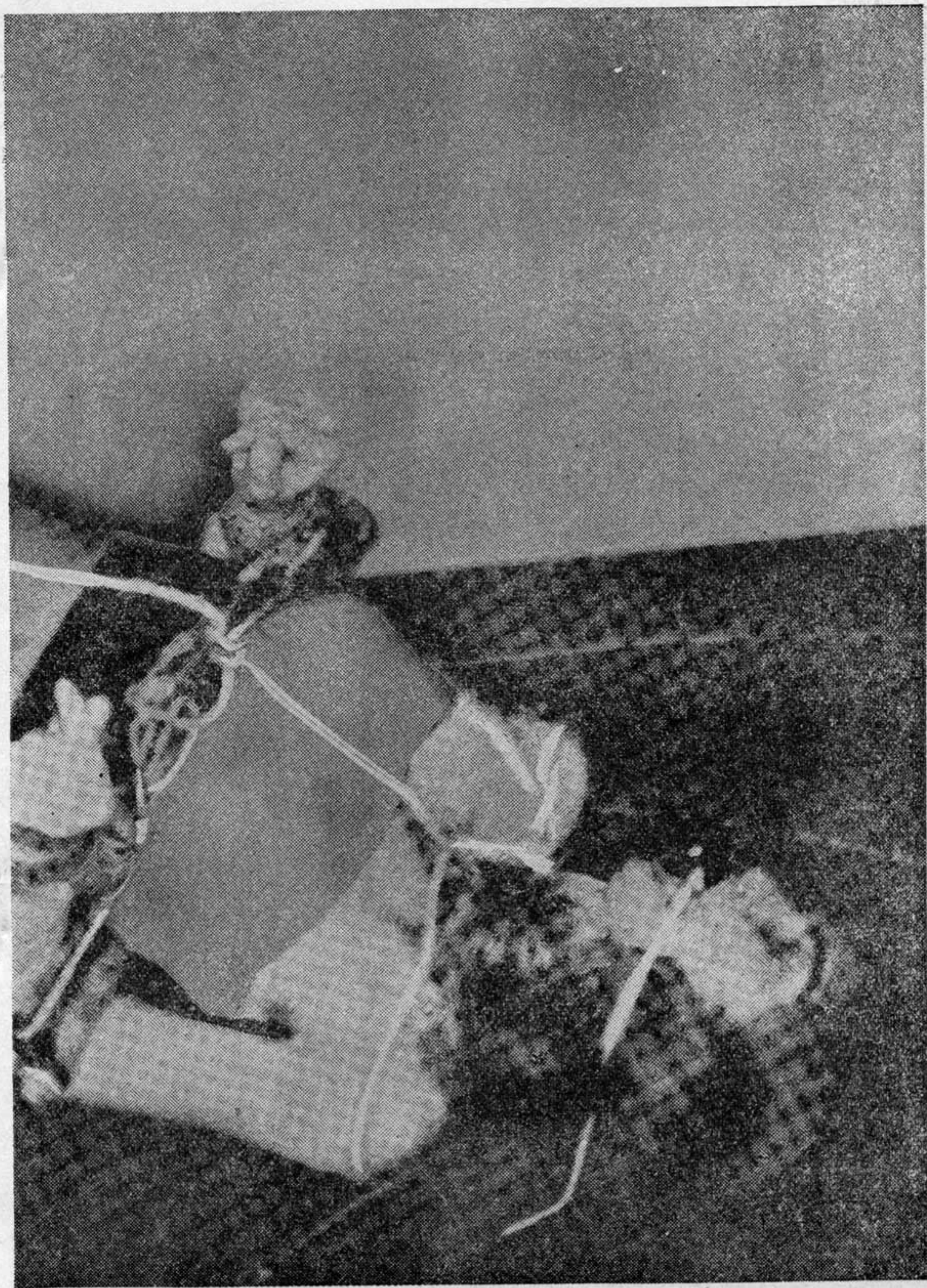


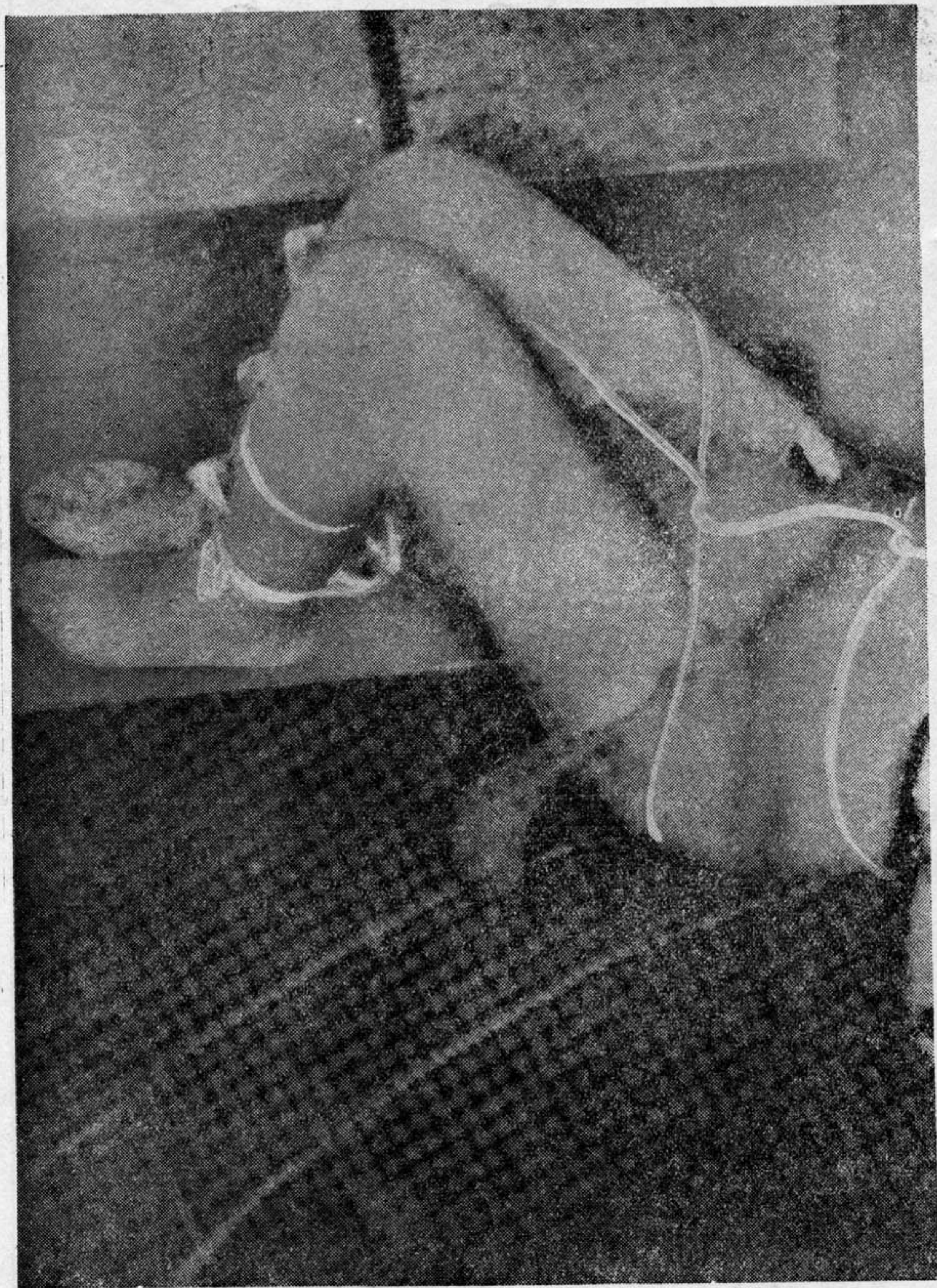


← クサリにつないだ女人犬

↑ 背中合わせの二人しほり

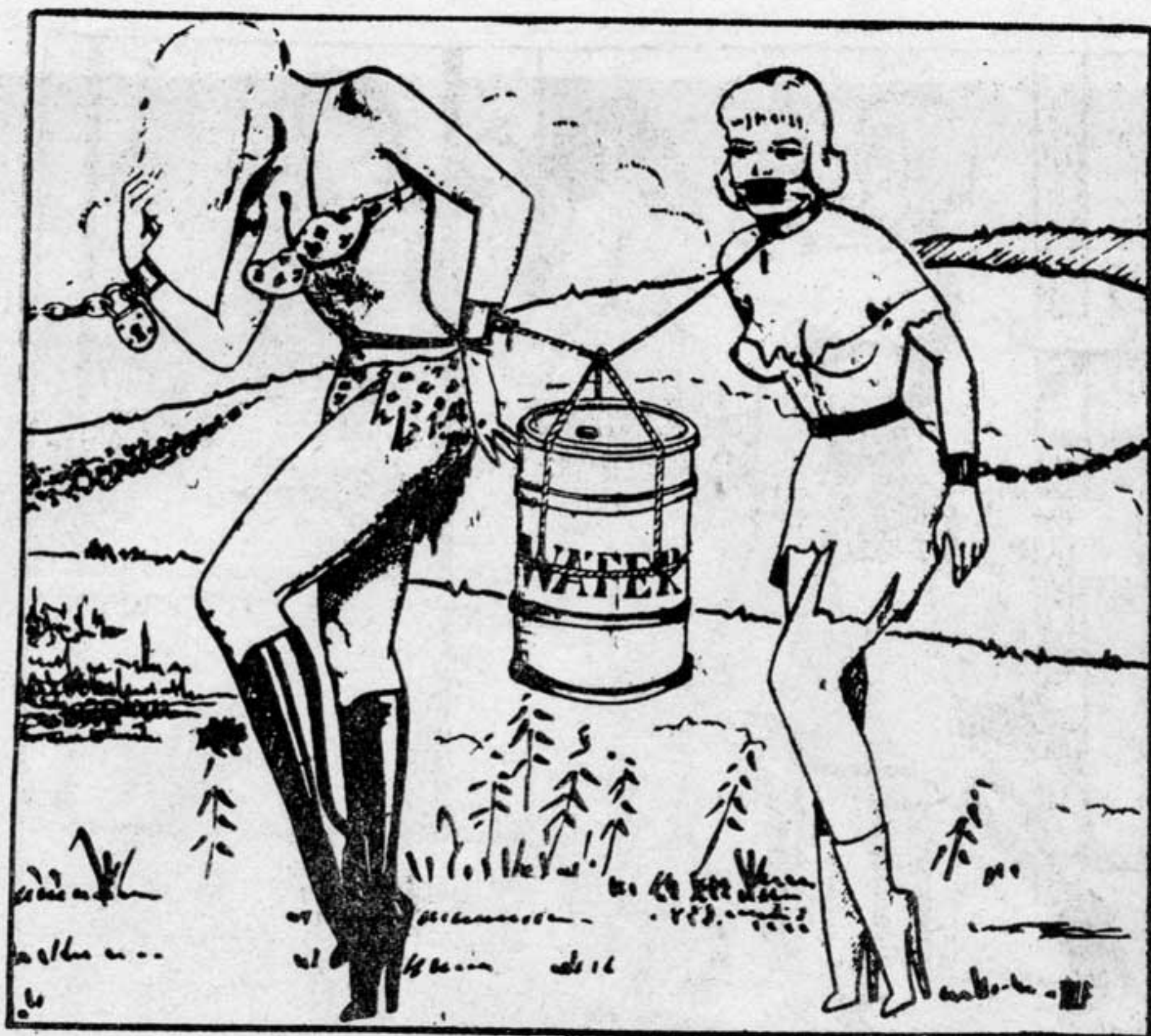




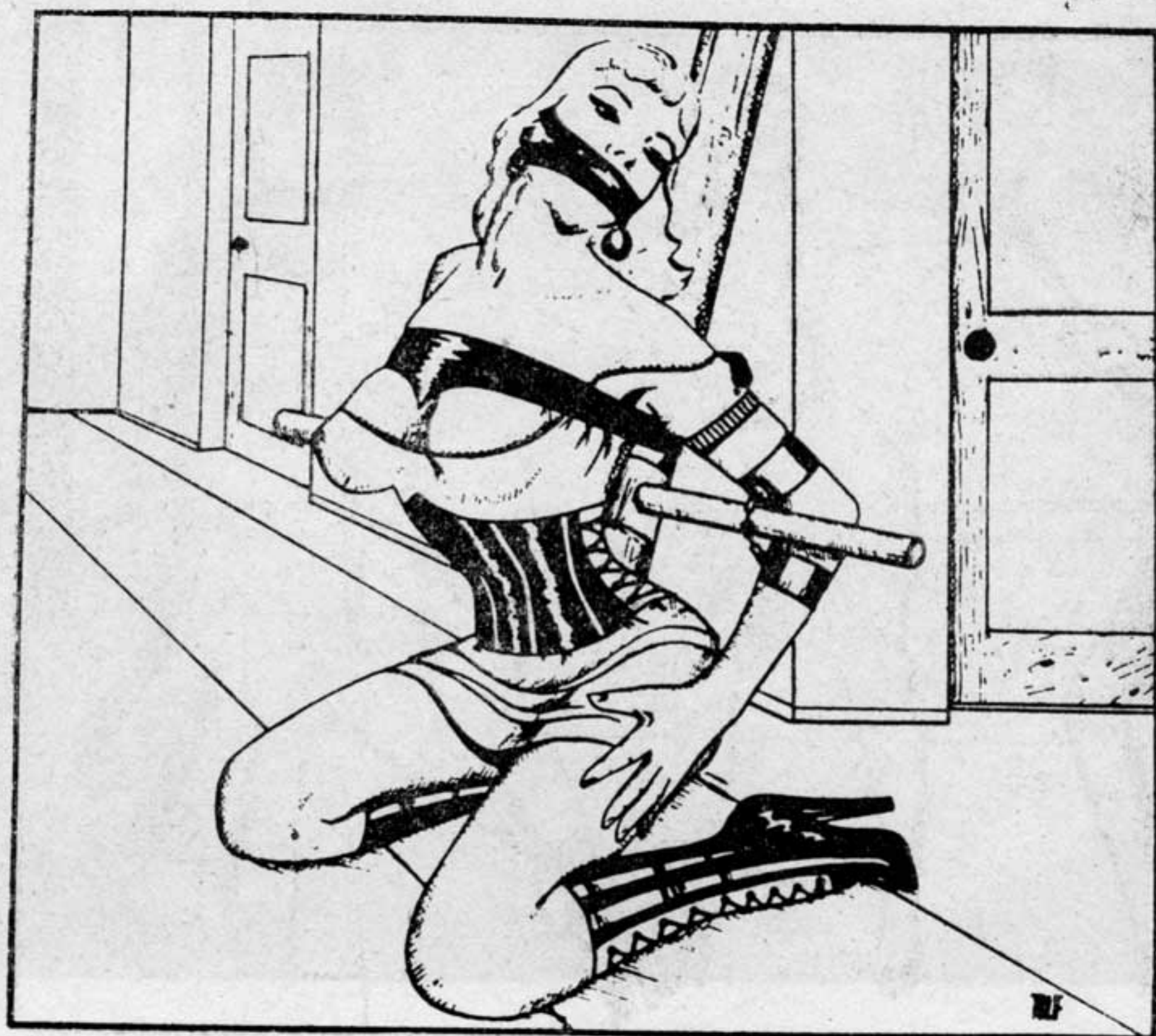


しほりあげられ 錠口具を嚙まされた女

刑罰の使役



幽囚の島





矯正の家



ドレイの反逆

魔法の試み



ハレムのドレイ





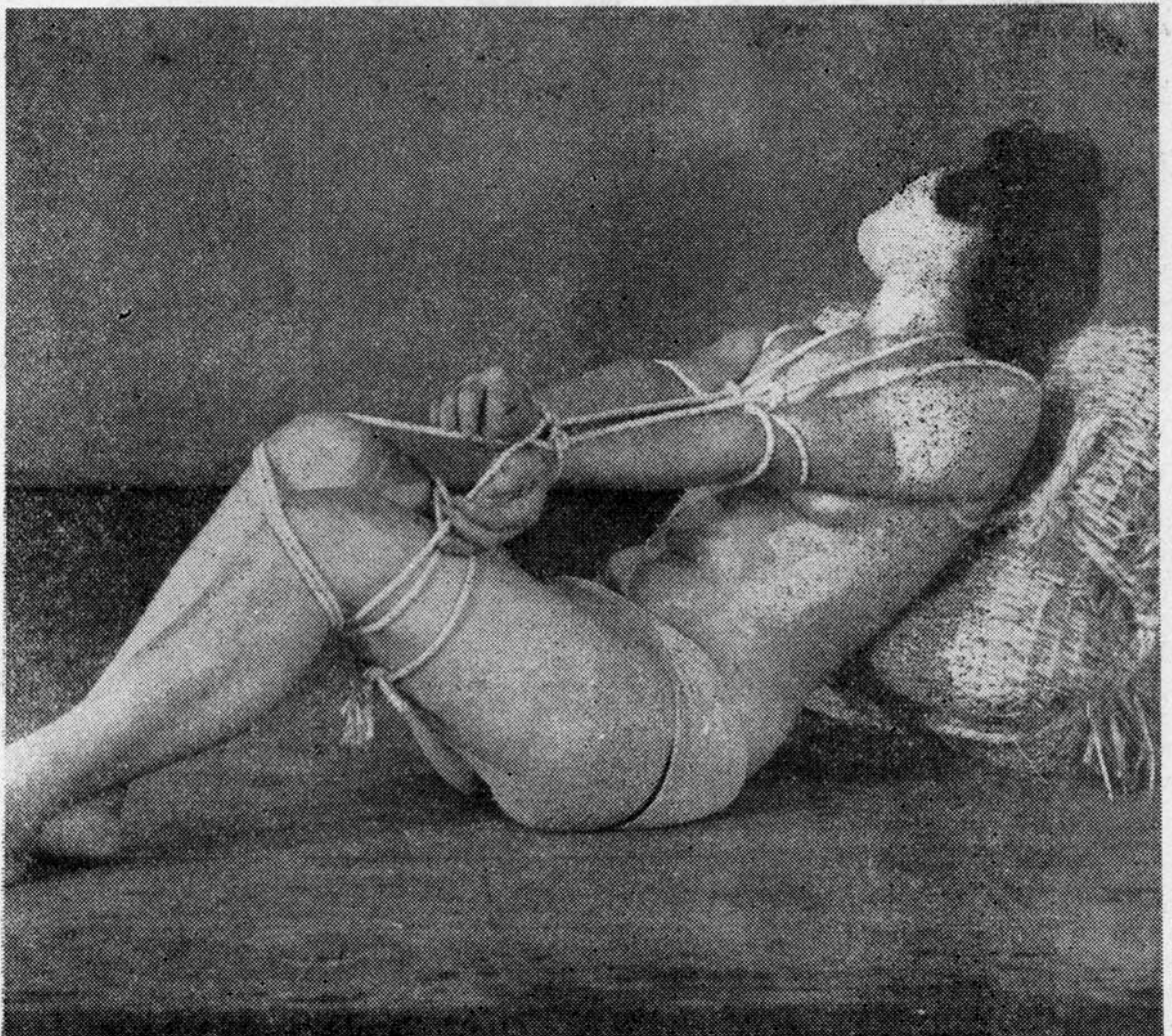
ガリー船の女ドレイ

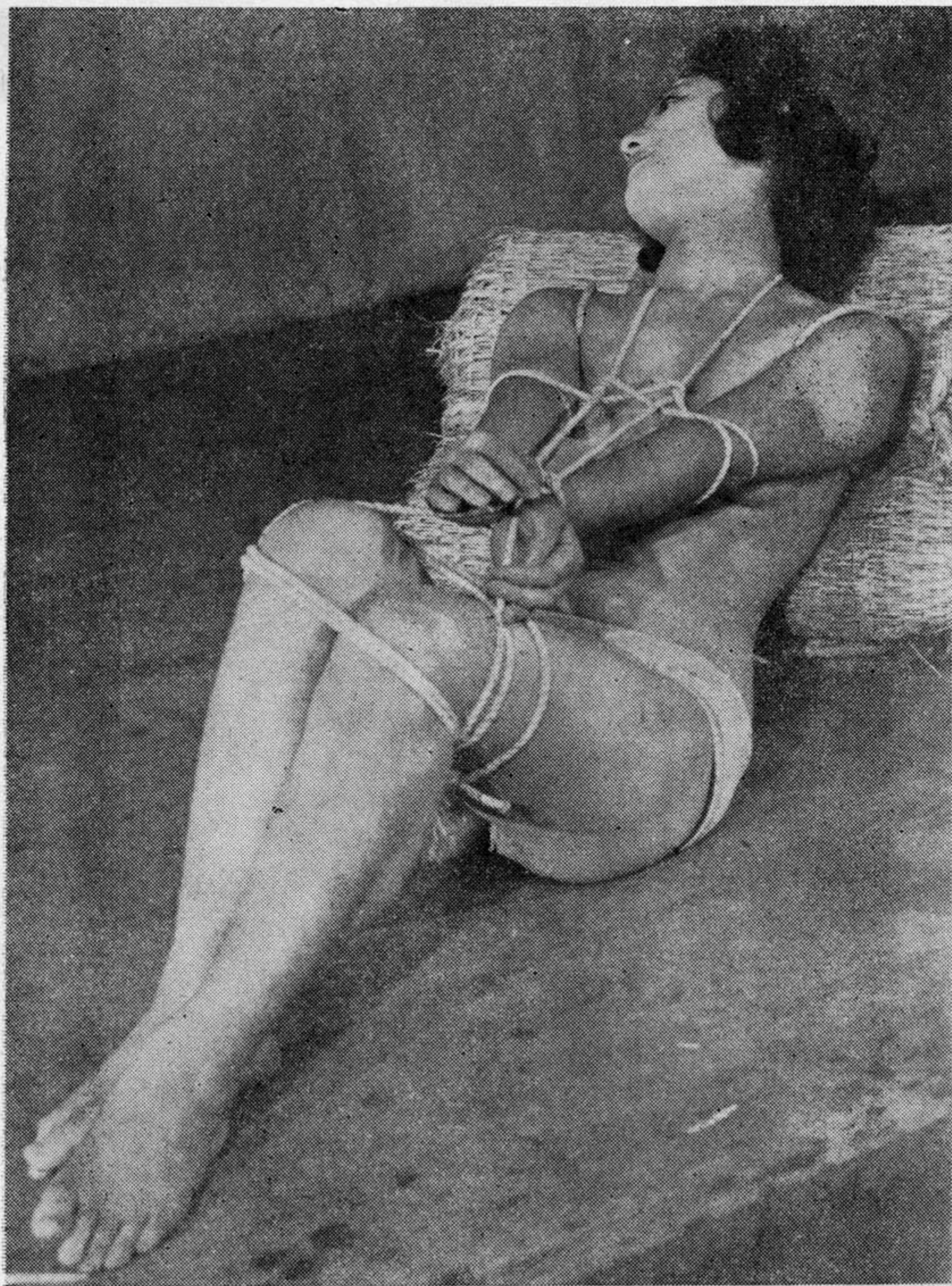


拷問の機械

女体をいじめる 7 景

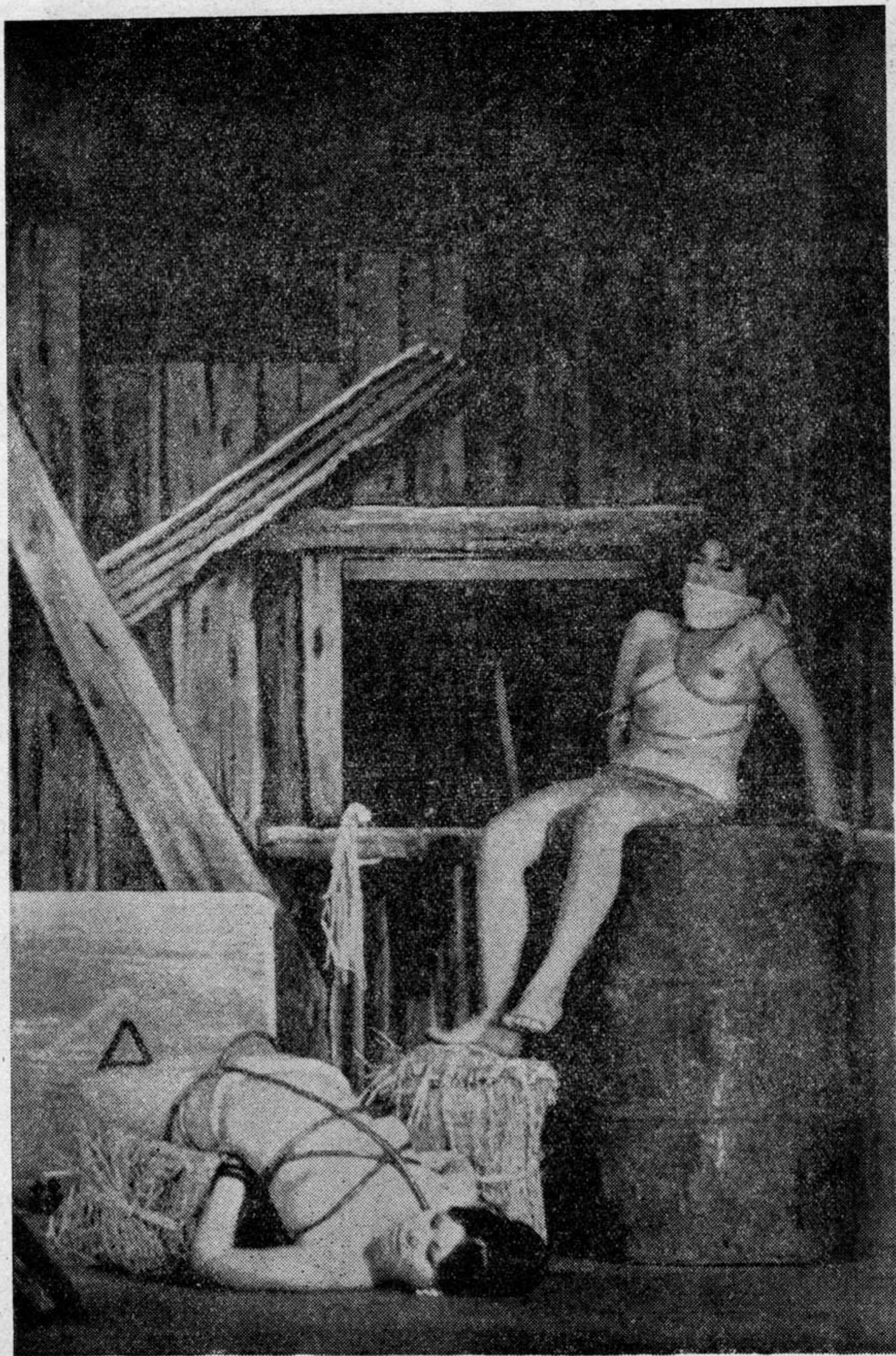
女をいじめることは ある種の男たちにとって たまらない魅惑だ 縛ったり 吊るしたり ムチ打ったり そんな刺激が 感情を燃えたたせ 官能をかきたてるからだ しかもその対象になる女のなかに そうされることで 陶酔の世界に遊ぶ手合いも少なくないという さて その何カットかを ご紹介する



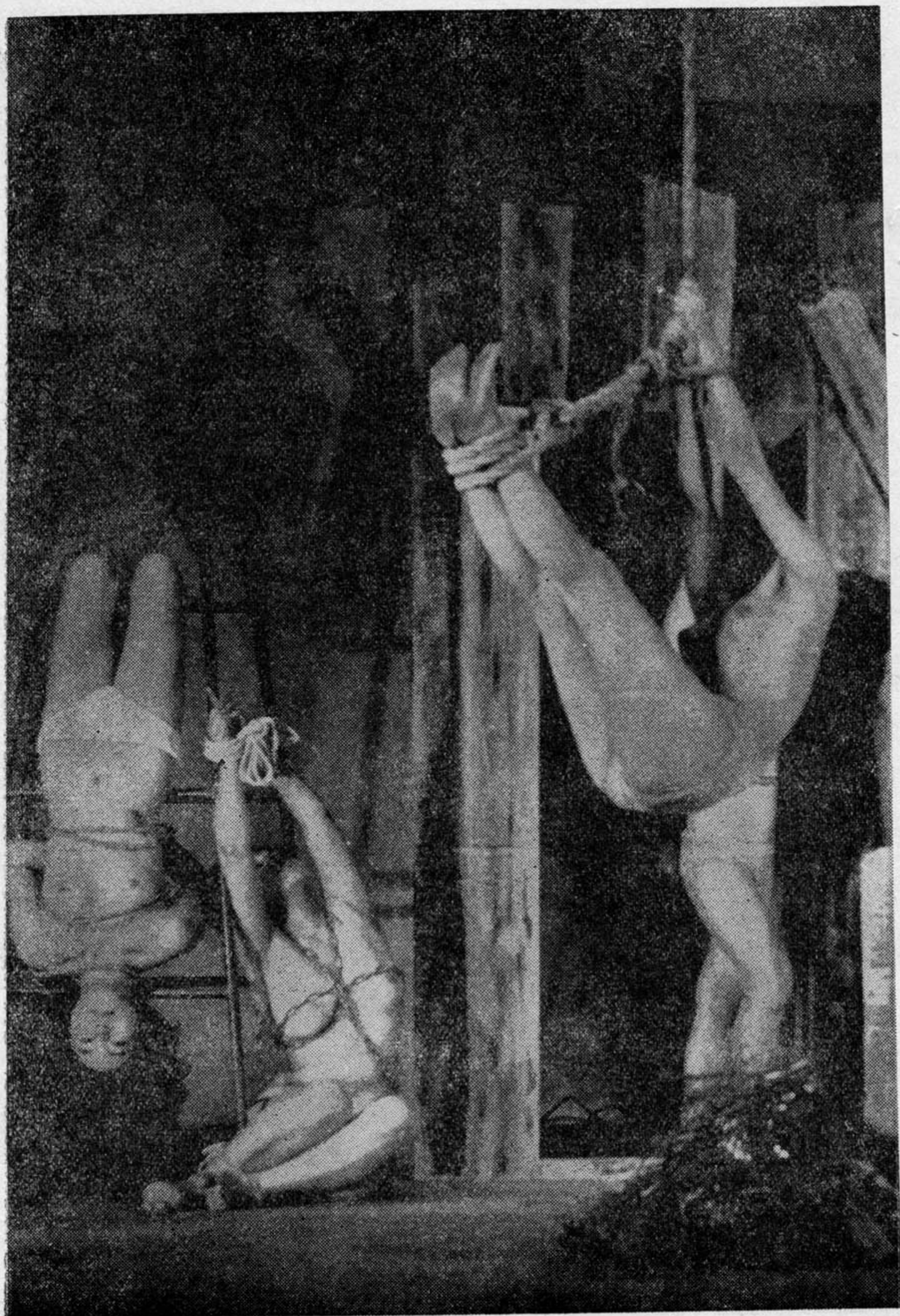


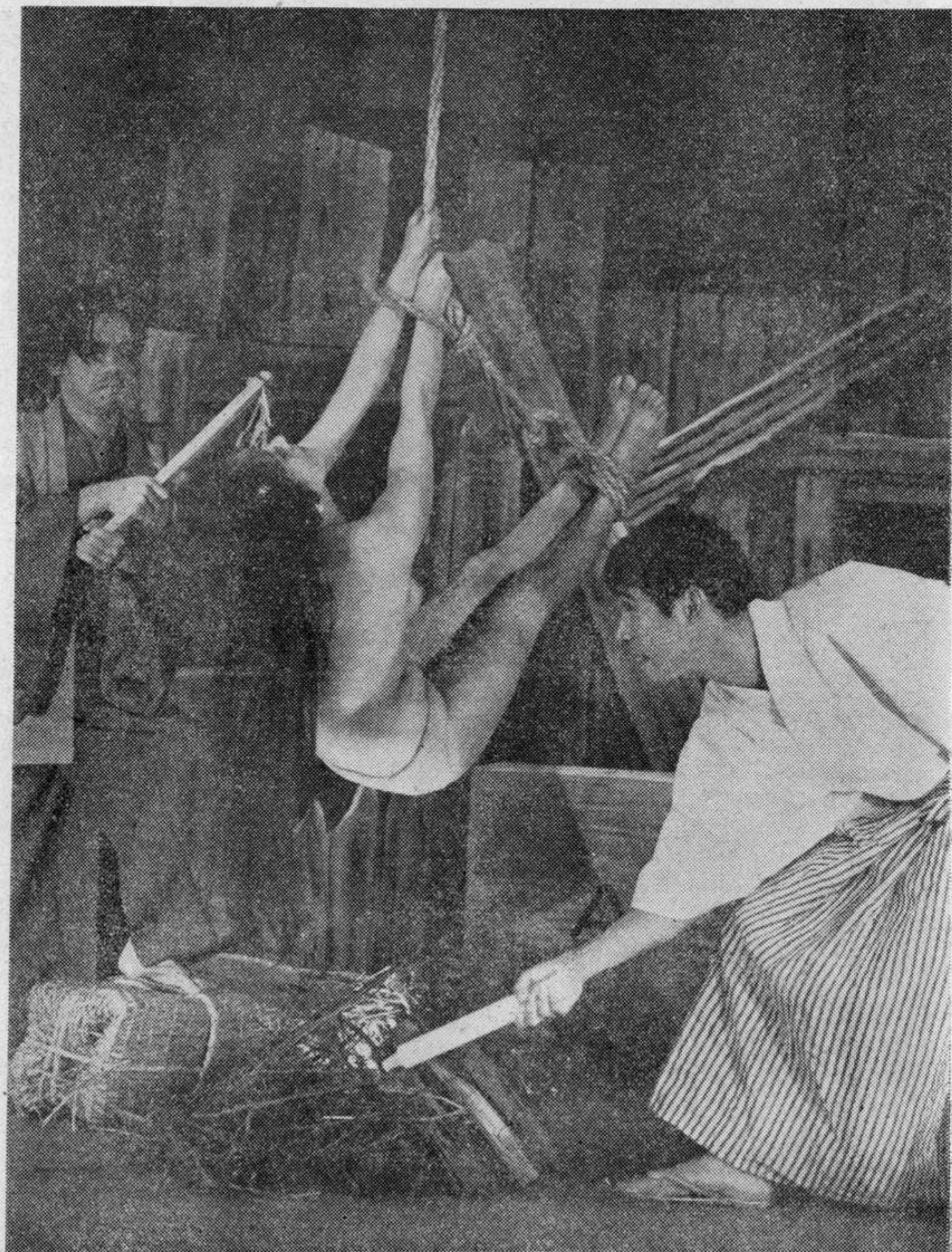
女の緊縛は芸術だという人がいる たしかに 縄
をかけられた女は あやしい美しさに包まれると
きがある 不可思議な雰囲気をかもすときがある



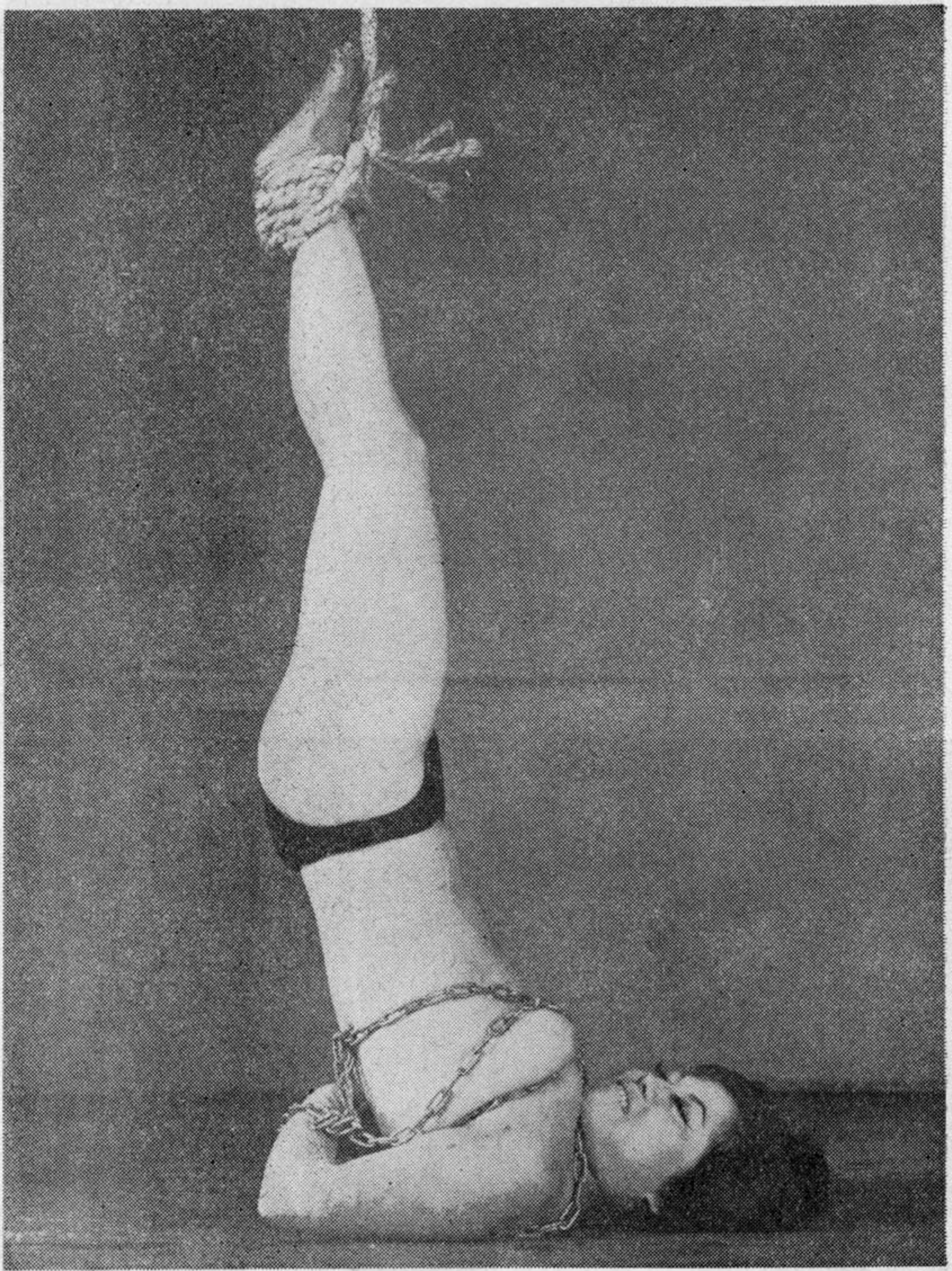


しばられた女が五人 吊られたり さかさにされたり ころがされたり これは絢爛たる花模様だ

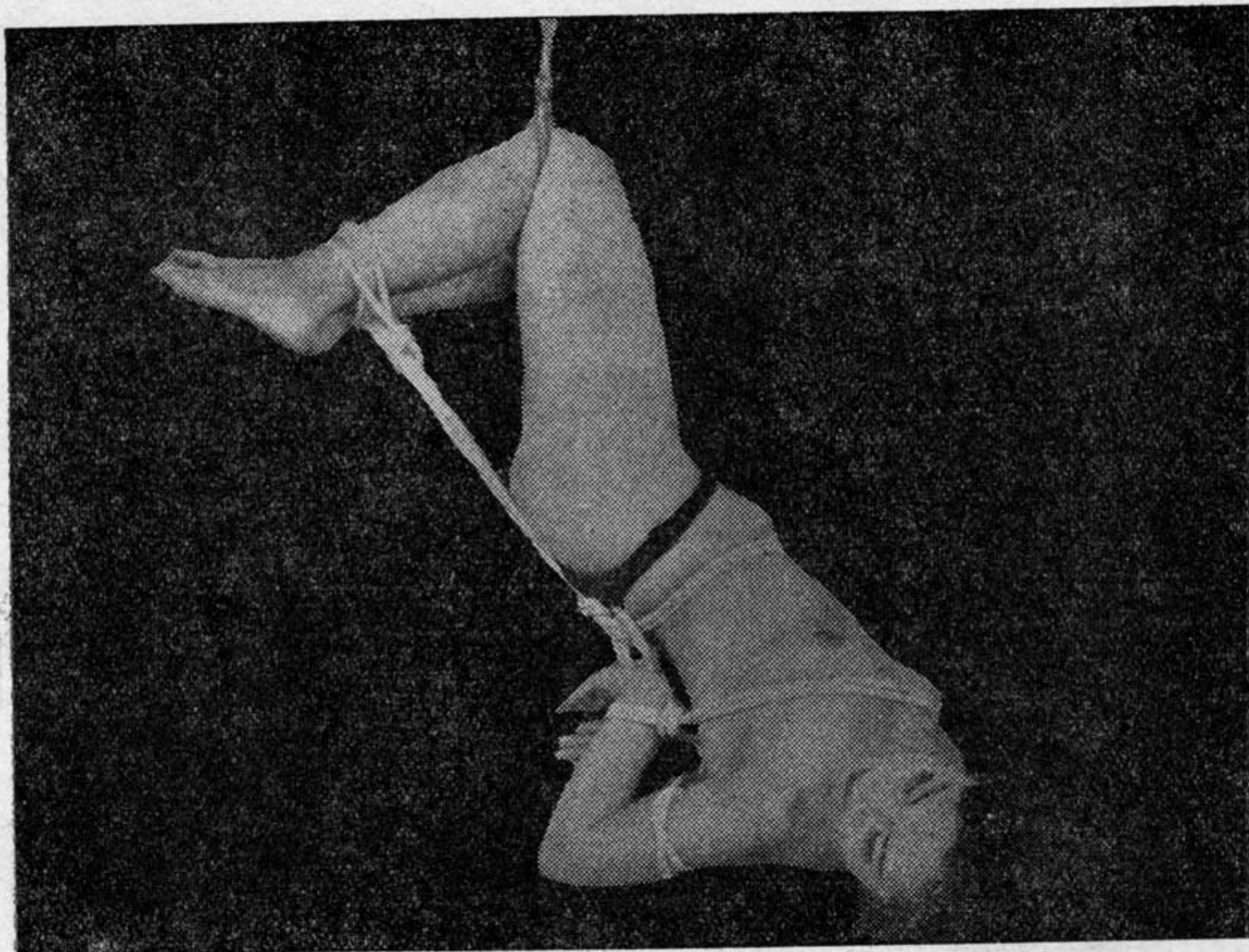




女を吊るして火あぶりに



太い綱が足首で女を吊り上げる



吊られた女は空中の白い魚だ

